

地球惑星科学関連学会 2002 年合同大会 口頭発表プログラム

第 1 日 5 月 27 日 (月) 午前

会場	C417				
10:00	U088:(地球惑星科学の新概念) 座長:羽田亨・五十嵐丈二 中村匡				
	10:00-10:05 セッションの趣旨説明				
	10:05-11:05 カタストロフに向かう複雑系の対数的 周期性とその検出 阿部 純義				
11:15	U088:(地球惑星科学の新概念) 座長:羽田亨・五十嵐丈二 中村匡				
	11:15-12:15 自己組織臨界現象と地震のダイナミ クス 中西 秀				

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。



地球惑星科学関連学会 2002 年 合同大会 口頭発表プログラム

第 1 日 5 月 27 日 (月) 午後

会場	C402	C403	C409	C416	C417	C501	C510	C513
13:30	G004 : (放射性廃棄物) 座長: 渡辺邦夫・吉田英一	J027 : (地球年代学) 座長: 岡田誠	J070 : (地学教育) 座長: 岡本義雄		U088 : (地球惑星科学の新概念) 座長: 羽田亨・五十嵐丈二 中村匡	J065 : (惑星リモセン) 座長: 中村良介	J067 : (キッチン地球科学への招待) 座長: 栗田敬	S083 : (津波堆積物) 座長: 山崎貞治
	13:30-13:32 挨拶	13:40-13:45 趣旨説明	14:00-14:05 開催趣旨説明 根本・岡本		13:30-13:30 粉体物理における理論的アプローチ 早川 尚男	13:30-13:45 J065-001 太陽系サーベイヤー計画 渡部 潤一, SSS-WG	13:30-13:31 セッションの意図、アナログ実験の未来	13:30-13:35 S083-001
	13:32-13:48 G004-001 地質環境の長期安定性に関する研究委員会(地質学会)の活動 - 高レベル放射性廃棄物の地層処分を考える - 渡辺 暉夫	13:45-14:00 J027-001 岐阜県上矢作町における湖成層中の埋もれ木の放射性炭素年代測定 池田 晃子, 足立 香織, 丹生 越子ほか	14:05-14:20 J070-001 大阪市立小学校における理数系を背景に持つ教諭の割合 根本 泰雄, 柴山 元彦		14:40-15:40 クローム強結合ソフトマターの物理: 荷電高分子の構造形成とマイクロイオンの荷電転移現象 田中 基彦	13:45-14:00 J065-002 ずばる望遠鏡のコロナグラフによる原始惑星の探査 伊藤 洋一	13:31-13:46 J067-001 大学における地球科学教材としての、ハネ・ブロックモデルのアナログ実験 加藤 謙	13:35-13:50 S083-001 巨大津波の遡上過程において生じるイベント堆積物の堆積相、粒度組成と堆積過程 七山 大, 重野 聖之
	13:48-14:00 G004-002 高レベル放射性廃棄物地層処分-概要調査地区選定の環境要件について 西村 進	14:00-14:15 J027-002 A comparison of OSL ages derived from silt-sized quartz and polymineral grains from Chinese loess 綿貫 拓野, Murray, Andrew S., 塚本 すみ子	14:20-14:35 J070-002 大学における地球科学教育について: II 杉 憲子		14:00-14:15 J065-003 宇宙望遠鏡で何ができるか 高橋 幸弘, 三澤 浩昭	13:46-14:01 J067-002 1点で強制された泡対流 乙部 直人	14:01-14:15 J067-003 液体層と多孔質媒体層との対流結合: 液体の粘性が温度に依存する場合 山岸 保子, 柳澤 孝寿	14:05-14:20 S083-002 三重県紀伊長島町諏訪池の湖底堆積層中の歴史・先史津波痕跡について 都司 嘉直, 岡村 眞, 松岡 裕美
	14:00-14:12 G004-003 地質環境長期予測における時間枠(2) 橋瀬 勤一郎	14:15-14:30 J027-003 設楽層群(中新統)の高密度サンプリングFT年代測定 星 博幸, 植原 徹, 岩野 英樹	14:35-15:15 J070-003 21世紀の日本の地学教育 丸山 茂徳		14:30-14:45 J065-004 ALMA/ASTE計画と太陽系小天体の観測的研究 関口 朋彦	14:01-14:15 J067-003 液体層と多孔質媒体層との対流結合: 液体の粘性が温度に依存する場合 山岸 保子, 柳澤 孝寿	14:05-14:20 S083-003 鳥羽市相模の湿地堆積物に見出されるイベント堆積物と環境変遷その1 三田村 宗樹, 岡崎 久世 ほか	
	14:12-14:24 G004-004 地層処分にとって重要な地質環境条件 清水 和彦	14:30-14:45 J027-004 地下深部断層運動の電子スピン共鳴年代測定の可能性 豊田 新, 日高 清彦, 西戸 裕嗣			14:30-14:45 J065-005 モジュレーションレーン法による木星デカメートル波電波源の探査 今井 一雅, 川竹 彰仁, 亀田 千絵	14:01-14:15 J067-003 液体層と多孔質媒体層との対流結合: 液体の粘性が温度に依存する場合 山岸 保子, 柳澤 孝寿	14:20-14:35 S083-004 鳥羽市相模の湿地堆積物に見出されるイベント堆積物と環境変遷その2 岡崎 久世, 秋元 和實, 三田村 宗樹ほか	
	14:24-14:36 G004-005 セーフティーケース構築の観点からの沿岸海底下処分概念 - 特に古地理地質学情報の意義について - 齋藤 茂幸	14:45-15:00 ポスター紹介			14:45-15:00 J065-006 Test observation of the Jovian synchrotron radiation by the newly developed radio telescope at the Iitate observatory 土屋 史紀, 三澤 浩昭, 三好 由純ほか	14:05-15:00 J067-006 ナイトショットの正しい使い方 - 火口の温度を測る - 京大地球学職人衆	14:35-14:50 S083-005 米国ワシントン州西部 Puget Soundにおける歴史津波の検証 越村 俊一	
	14:36-14:48 G004-006 結晶質岩を対象とした岐阜県浪浪市における超深地層研究所計画 - 概要とこれまでの成果 - 島田 顕臣, 武田 精悦, 清水 和彦ほか							
	14:48-15:00 G004-007 地質時間における炭塩漸移帯の形態変化に関する数値解析的検討 登坂 博行							
	15:15	G004 : (放射性廃棄物) 座長: 小室光世・橋瀬勤一郎	J027 : (地球年代学) 座長: 板谷徹丸	J070 : (地学教育) 座長: 根本泰雄	D010 : (重力・ジオイド) 座長: 孫文科・今西祐一	U088 : (地球惑星科学の新概念) 座長: 羽田亨・五十嵐丈二 中村匡	J065 : (惑星リモセン) 座長: 竹内寛	J067 : (キッチン地球科学への招待) 座長: 潘井敬
15:15-15:27 G004-008 塩淡水境界の形状と地下水流動に関する研究 丸井 敦尚		15:15-15:30 J027-005 ポーランド、シレジア堆積盆地の砂岩に含まれる碎屑性モナザイトのCHIME年代 クシャク モニカ, 鈴木 和博, パシコフスキイ マリウ シュ	15:15-15:30 休憩	15:15-15:33 D010-001 ヘリコプターによる東海地域沿岸および三宅島、神津島海域の重力測定 潮川 爾爾, Joseph, E. John, 橋本 成寿ほか	15:50-16:50 重力多体系の統計物理学関連のお話 森川 雅博	15:15-15:30 J065-007 Muses-C AMICA ( Asteroid Multiband Imaging Camera) の観測と地上試験について 藤藤 潤, 中村 士, 中村 昭子ほか	15:15-15:50 J067-007 新茶碗の湯-アナログの効用 木村 龍治	15:15-15:30 S083-006 津波堆積物とテフラからみた噴火津波の発生時期と波高 西村 裕一, 中川 光弘, 宮地 直道
15:27-15:39 G004-009 地質学的安定域での深部初期応力測定(その1) 長 秋雄		15:30-15:45 J027-006 中国山地運搬帯、ローソン石膏片岩中の碎屑性ジルコンの in-situ CHIME 年代測定: 岡山理大からの初CHIME年代 辻森 樹, 板谷 徹丸 ほか	15:30-16:10 J070-004 地球の科学の現状と成果をどう伝えるのか 島村 英紀	16:10-16:50 J070-005 日本の新しい混合ジオイドモデル, GSIGEO2000の決定 黒石 裕樹, 安藤 久, 福田 洋一		15:30-15:45 J065-008 Dissipating behavior of the Martian low-latitude cloud belt 中串 孝志, 赤羽 徳英, 岩崎 泰輔ほか	15:50-16:05 J067-008 耳穴式体温計で雲の高さを測る 京大地球学職人衆	15:30-15:45 S083-007 キューバ(北西部ベニャルベル層)の堆積メカニズム-K/T境界深層性津波堆積層- 後藤 和久, 田近 英一, 多田 隆治ほか
15:39-15:51 G004-010 Utilizing probability analyses to predict the long-term spatial patterns of monogenic volcanoes in southwest Japan Martin, Andrew, 高橋 正樹, 湯佐 泰久 ほか		15:45-16:00 J027-007 A new EPMA standard for CHIME dating: chemical compositions of monazite grains from Madagascar 加藤 丈典	16:10-16:50 J070-006 金星の観察を取り入れた惑星の運動に関する中学校理科授業の実践 上田 康信, 川上 紳一, 山田 茂樹ほか	15:33-15:51 D010-002 衛星高度計データに基づく海底構造の検出: 南インド洋の初期海洋底拡大過程 西久美子, 福田 洋一, 野木 義史		15:45-16:00 J065-009 火星探査衛星「のぞみ」搭載 UVIS による地球外圍の観測 榎谷 翼, 渡部 重十, 中川 広務ほか	16:05-16:45 ポスターセッションの説明及び討論	15:45-16:00 S083-008 鎌倉浦ツナミアイトの堆積相と堆積過程 志岐 常正, 山崎 貞治, 橋 徹
15:51-16:03 G004-011 An attempt to make a cathodoluminescence (CL) geodosimeter: CL measurement of synthetic and natural quartz after He+ implantation 堀川 龍正, 小室光世, 豊田 新		16:00-16:15 J027-008 Petrographically constrained CHIME dating of metapelites from the Higo metamorphic terrane, Kyushu, Japan Dunkley, Daniel, 鈴木 和博	17:05-17:20 J070-007 2001地震火山・世界どこもサミット-全体の概要- 数越 達也, 地震・火山こどもサマースクールインストラクター・作業部会・実行委員会一同	16:09-16:27 D010-004 海洋潮汐のマイナー分潮による重力荷重変化 松本 晃治, 佐藤 忠弘		16:00-16:15 J065-010 小型望遠鏡による月面分光地質学の普及戦略 佐伯 和人	16:05-16:45	15:45-16:00 S083-008 鎌倉浦ツナミアイトの堆積相と堆積過程 志岐 常正, 山崎 貞治, 橋 徹
16:03-16:15 G004-012 粘土鉱物に吸着した希土類金属元素のESRによる評価 松田 時宜, 山中 千博, 谷 廣史ほか		16:15-16:30 J027-009 レッサーヒマラヤとシリワーク帯から発見された15~17億年の岩石: その40Ar-39Ar年代と造山帯の進化における意義 瀬上 豊, 酒井 治孝, 折橋 裕二	17:20-17:30 総合討論	16:27-16:45 D010-005 江刺の超伝導重力計による10年間のデータを使った流体核共鳴パラメータの推定 佐藤 忠弘, 田村 良明, 松本 晃治ほか		16:15-16:30 J065-011 金星探査衛星 ( P L A N E T - C ) による雷放電発光・大気光観測 吉田 純, 高橋 幸弘, 堤 雅基ほか	16:05-16:45	16:00-16:15 S083-009 知多半島津波に分布する中新統の津波および地震性堆積物の層序 橋 徹, 志岐 常正, 山崎 貞治
16:15-16:27 G004-013 堆積岩中の酸化還元フロント形成に伴う長期的物質移動現象に関する研究 吉田 英一, 山本 銅志, 与語 節生ほか		16:30-16:45 J027-010 Heterogeneous excess argon in metabasic rocks and amphibolites from the Ogcheon belt, Korea 金 成原, 板谷 徹丸, 吳 昌桓ほか				16:30-16:45 J065-012 ASTRO-F計画と太陽系小天体の観測的研究 長谷川 直	16:30-16:45	16:15-16:30 S083-010 知多半島中新統のSeismite, Tsunamiteに伴う三種類の砕屑岩層 山崎 貞治, 志岐 常正, 橋 徹
16:27-16:45 総合討論								16:30-16:45 討論

(注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

# 地球惑星科学関連学会 2002 年合同大会 口頭発表プログラム

第 2 日 5 月 28 日 (火) 午前

会場	IC	IM1	C102	C304	C310	C311	C401	C402
9:00	<p>I075:(超高压地球科学) 座長:小野重明</p> <p>9:00-9:15 <b>I075-013</b> 地震波トモグラフィーから見た地球深部の構造とダイナミクス 趙大鵬</p> <p>9:15-9:30 <b>I075-014</b> 下部マントル条件下におけるパイロライトの相関係とマントルブルームのダイナミクス 西山 宣正, 八木 健彦</p> <p>9:30-9:45 <b>I075-015</b> Vp/Vs比から見たマントルの鉱物組成 藤澤 英幸</p> <p>9:45-10:00 <b>I075-016</b> 冥王代・太古代のマントル進化の数値モデル 小河 正基</p> <p>10:00-10:15 <b>I075-017</b> 高圧下における Allende 隕石の相関係 朝原 友紀, 大谷 栄治</p> <p>10:15-10:30 <b>I075-018</b> 地球の集積およびコア形成のタイムスケール: 還元反応と金属分離の役割 永原 裕子, 小澤 一仁</p>	<p>B006:(生命・水・鉱物相互作用) 座長:小暮敏博・赤井純治</p> <p>9:10-9:15 セッションの概要</p> <p>9:15-9:30 <b>B006-001</b> 間隙水中におけるイオンの速い拡散が岩石の溶解速度に与える影響 横山 正, 村上 隆</p> <p>9:30-9:45 <b>B006-002</b> 石灰岩の溶解量に及ぼす要因について: 気温と CO2 濃度の影響に関する実験的研究 鈴木 麻沙美, 小口 千明, 松倉 公憲</p> <p>9:45-10:00 <b>B006-003</b> 褐色森林土壌における溶質の生成に関する室内実験 関中光雄, 中嶋 輝允, 月村 勝宏</p> <p>10:00-10:15 <b>B006-004</b> Biolite の溶解過程と機構: 風化初期の環境 村上 隆, 横山 正, 宇都宮 聡ほか</p> <p>10:15-10:30 <b>B006-005</b> 福島県山形産黒雲母の微生物風化過程 多田 環梨, 赤井 純治</p>	<p>S049:(地盤構造・地盤震動) 座長:堀家正則</p> <p>9:30-9:45 <b>S049-001</b> 微動探査法における中心点のない円形アレイ構成の提案と適用 長 郁夫, 篠崎 祐三, 畑山 健ほか</p> <p>9:45-10:00 <b>S049-002</b> レシーバー間数と表面波位相速度の多点同時逆解析による堆積層の S 波速度構造の推定 黒瀬 健, 山中 浩明</p> <p>10:00-10:15 <b>S049-003</b> 空間自己相関法による S 波速度構造の精度に関する検討 津野 靖士, 工藤 一嘉, 神野 達夫</p> <p>10:15-10:30 <b>S049-004</b> KiK-net 強地震観測地点における微動 H/V 法の適用性に関する検討 澤田 義博, 南雲 秀樹, 渡辺 海都ほか</p>	<p>H055:(海水・地下水相相互作用) 座長:谷口真人</p> <p>9:00-9:15 挨拶</p> <p>9:15-9:30 <b>H055-001</b> 黒部川扇状地の地下水流動に関する同位体水文学的研究 後藤 純治, 嶋田 純, 松井 善治</p> <p>9:30-9:45 <b>H055-002</b> 黒部扇状地沿岸における海底地下水湧出に関する研究 佐伯 憲一, 谷口 真人, 嶋田 純ほか</p> <p>9:45-10:00 <b>H055-003</b> 黒部川扇状地における沿岸域の地下水流動と海底湧出地下水に関する研究 中田 智浩, 徳永 朋祥, 茂木 勝郎ほか</p> <p>10:00-10:15 <b>H055-004</b> 海底電気探査による黒部川扇状地沖合での地下水湧出調査 井上 誠, 徳永 朋祥, 中田 智浩ほか</p> <p>10:15-10:30 <b>H055-005</b> 高密度電気探査による潮汐変化に伴う塩淡水界面変動の実感把握 村崎 由香子, 嶋田 純, 佐藤 朗</p>	<p>V032:(活動的火山) 座長:中道治久</p> <p>9:00-9:15 <b>V032-013</b> 富士山ハザードマップ作成のための地質調査-意義と成果の概要- 荒牧 重雄, 宮地 直道, 小真 人ほか</p> <p>9:15-9:30 <b>V032-014</b> 砂沢スリアの化学組成とその爆発的噴火への意義 藤井 敬嗣, 吉本 充宏, 荒井 健一ほか</p> <p>9:30-9:45 <b>V032-015</b> 富士山山頂部の溶結火砕堆積物と噴火様式 安井 真也, 小笠原 耕介, 高橋 正樹</p> <p>9:45-10:00 <b>V032-016</b> 富士山山東部中腰の巨大岩塊を含む溶結火砕堆積物の起源 高橋 正樹, 永井 匡, 安井 真也</p> <p>10:00-10:15 <b>V032-017</b> 富士山山西-南西斜面で発生した玄武岩質火砕流の特徴とその起源 山元 孝広, 高田 亮, 石塚 吉浩ほか</p> <p>10:15-10:30 <b>V032-018</b> 富士山北東麓滝沢周辺の玄武岩質火砕流堆積物 田島 靖久, 千葉 達朗, 吉本 充宏ほか</p>	<p>E020:(磁気圏電離圏結合) 座長:能勢正仁</p> <p>9:00-9:15 <b>E020-001</b> 磁気圏から電離圏に注入される電磁エネルギーの電気伝導度依存性 藤井 良一, 杉野 正彦, 野澤 悟徳</p> <p>9:15-9:30 <b>E020-002</b> 沿磁力線電流強度と電離圏電気伝導度の関係について: DMSP-F7 を用いた統計的解析 原口 健太郎, 河野 英昭, 湯元 清文ほか</p> <p>9:30-9:45 <b>E020-003</b> The response of electron temperature to field-aligned current carried by thermal electrons 張 北辰</p> <p>9:45-10:00 <b>E020-004</b> 磁気圏対流-電離圏対流結合に於ける局所性と広域性の問題に関する考察 吉川 顕正, 糸長 雅弘, 湯元 清文</p> <p>10:00-10:15 <b>E020-005</b> 沿磁力線電流分布と地磁気擾乱の非対称性との関係 中野 健一, 家森 俊彦, 山下 哲</p> <p>10:15-10:30 <b>E020-006</b> DP 2 変動時の中低緯度電離圏電流に関する考察 北村 健太郎, 湯元 清文ほか</p>	<p>P036:(惑星科学) 座長:倉本圭</p> <p>9:00-9:12 <b>P036-015</b> 常時励起大気音波 小林 直樹</p> <p>9:12-9:24 <b>P036-016</b> 巨大天体衝突による大気散逸 玄田 英典, 阿部 豊</p> <p>9:24-9:36 <b>P036-017</b> 原始月円盤の進化: 重力不安定モードと月形成物質 町田 亮介, 阿部 豊</p> <p>9:36-9:48 <b>P036-018</b> 硫酸塩-水系の高圧下での相関係と氷実体への適用 中村 亮, 大谷 栄治, 近藤 忠</p> <p>9:48-10:00 <b>P036-019</b> エウロパ氷地殻における潮汐応答 小川 英伸, 佐々木 晶</p> <p>10:00-10:12 <b>P036-020</b> 月内潮汐応力の内部構造依存性 板垣 義夫, 荒木 博志, 湯元 清文</p> <p>10:12-10:24 <b>P036-021</b> 月震の解明と月震が月面構造物に与える影響の研究 沼倉 貴雄, 足立 格一郎, 紺野 亮昭ほか</p> <p>10:24-10:30 討論</p>	<p>L023:(古気候・古海洋) 座長:林田明</p> <p>9:00-9:15 <b>L023-001</b> ミランコビッチサイクルと北極海沿岸生態系 北村 和哉</p> <p>9:15-9:30 <b>L023-002</b> 福井県水月湖における人的環境変化に対する過去 500 年間の生態系の応答 福澤 仁之, 加藤 めぐみ, 藤原 治</p> <p>9:30-9:45 <b>L023-003</b> 気象生活史の変化から推定された水月湖における過去 1000 年間の洪水イベント 加藤 めぐみ, 谷村 好洋, 福澤 仁之ほか</p> <p>9:45-10:00 <b>L023-004</b> 琵琶湖湖底堆積物の珪藻殻堆積量変化からみた過去 3 万年間の夏季降水量変動と中国の乾湿変動 加 三三吉, 吉川 周作, 井内 美都ほか</p> <p>10:00-10:15 <b>L023-005</b> 気候が堆積物中の全有機炭素・全窒素量の変動に及ぼす影響-水崎湖の例- 公文 富士夫, 金丸 絹代</p> <p>10:15-10:30 <b>L023-006</b> Holocene eolian flux changes estimated from detrital components in peat bed of the Ozegahara, central Japan. 飛田 伊勢子, 福澤 仁之</p>
	10:45	<p>I075:(超高压地球科学) 座長:飯高隆</p> <p>10:45-11:00 <b>I075-019</b> 数値モデリングによる地球化学的マントルダイナミクスモデル: D'層の影響と海洋島玄武岩の成因 中川 貴司</p> <p>11:00-11:15 <b>I075-020</b> パイロキシナイト実験からみるマントルの不均質と海洋地殻のリサイクル 小本 善哲, Hirschmann, Marc M.</p> <p>11:15-11:30 <b>I075-021</b> 下部マントル中での沈み込む海洋プレートの密度の推定 小野 重明</p> <p>11:30-11:45 <b>I075-022</b> 沈み込み帯での上部下部マントル境界近傍の小規模地震波不均質 金嶋 聡</p> <p>11:45-12:00 <b>I075-023</b> 下部マントルに沈み込んだ海洋地殻における準安定なグーネットの存在 久保 友明, 大谷 栄治, 近藤 忠ほか</p>	<p>B006:(生命・水・鉱物相互作用) 座長:田崎和江・千葉仁</p> <p>10:45-11:00 <b>B006-006</b> 植物中に見られる生体鉱物の結晶学的研究-シュウ酸カルシウムの水和物- 土肥 輝美, 芳賀 信彦, 田賀 井 篤平</p> <p>11:00-11:15 <b>B006-007</b> 鉄を主成分とするパイロフィライトの構造 田崎 和江</p> <p>11:15-11:30 <b>B006-008</b> Role of Hydrocarbon-Degrading Bacteria in the Bioremediation of Heavy Oil Polluted Coastal Area ハエルン シティホディジャー, 田崎 和江, 朝田 隆二</p> <p>11:30-11:45 <b>B006-009</b> 珪藻殻を構成する非晶質シリカの構造とその加熱変化 北川 結香, 奥野 正幸, 木原 昭昭ほか</p> <p>11:45-12:00 <b>B006-010</b> Fe-S biomineralization in hot springs biotams and sediments ベルコーパナターリア, 田崎 和江</p> <p>12:00-12:15 <b>B006-011</b> 東濃地下の窒素固定菌・硝化菌・脱窒菌: 地下微生物が地下窒素サイクルに關与する可能性 長沼 毅, 足立 奈保美, 藤田 夕佳ほか</p>	<p>S049:(地盤構造・地盤震動) 座長:澤田義博</p> <p>10:45-11:00 <b>S049-005</b> 微動探査法を用いた仙台平野および松本盆地の地下構造の推定 古村 美津子, 若佐 幸治, 浜田 和郎ほか</p> <p>11:00-11:15 <b>S049-006</b> 3 成分微動アレイ観測記録を用いた広島市南部の基盤岩深さの推定 盛川 仁, 西村 敬一</p> <p>11:15-11:30 <b>S049-007</b> 微動アレイ探査および表面波探査による浅部 S 波速度構造の推定 鈴木 晴彦, 林 宏一</p> <p>11:30-11:45 <b>S049-008</b> 人工振源を用いた表面波探査による浅部 S 波速度構造の推定 林 宏一, 鈴木 晴彦</p> <p>11:45-12:00 <b>S049-009</b> トルコ・アダパザルおよびデュズジェ地域における微動・地震観測 加藤 真里, 山中 浩明</p> <p>12:00-12:15 <b>S049-010</b> 大坂平野の S 波 Q 値の推定 堀家 正則</p>	<p>H055:(海水・地下水相相互作用) 座長:徳永朋祥</p> <p>10:45-11:00 <b>H055-006</b> 瀬戸内海沿岸地域における浅層地下水流動と物質移動-広島県竹原市の例- 小野 寺 真一</p> <p>11:00-11:15 <b>H055-007</b> 大阪湾における沿岸海底地下水湧出 谷口 真人, 岩川 油照</p> <p>11:15-11:30 <b>H055-008</b> 富士湾魚津沖における海底地下水湧出とその海洋環境への影響 張 勁, 松 麻衣, 有井 康博ほか</p> <p>11:30-11:45 <b>H055-009</b> Hydrogeologic framework of oil seepage, off Hatushima.a transection profile survey using ROV: Hyper Dolphin 徐 垣, 岩瀬 良一, 町山 栄章ほか</p> <p>11:45-12:15 ポスター説明・総合討論</p>	<p>V032:(活動的火山) 座長:安井真也</p> <p>10:45-11:00 <b>V032-019</b> 富士山高密度自然地震観測計画 中道 治久, 渡辺 秀文, 及川 純ほか</p> <p>11:00-11:15 <b>V032-020</b> 富士山山頂火口付近の自然電位分布 相澤 広記, 山崎 健一, 大志方 直人</p> <p>11:15-11:30 <b>V032-021</b> タイク貫入プロセスの典型例: 伊豆半島東方沖群発地震活動の解明 森田 裕一, 中尾 茂, 林 能成</p> <p>11:30-11:45 <b>V032-022</b> D-InSAR を用いた伊豆大島島内の地殻変動の検出 奥山 亮, 竹本 修三, 村上 哲ほか</p> <p>11:45-12:00 <b>V032-023</b> 1986 年噴火以降の伊豆大島の地殻変動 - 1986 年噴火の余効過程と次の噴火に向けての準備過程 - 村上 亮, 奥山 哲, 藤原 善ほか</p> <p>12:00-12:15 <b>V032-024</b> GPS 観測による伊豆神津島における 2000 年イベント以降の地殻変動 村瀬 雅之, 木根 文昭</p>	<p>E020:(磁気圏電離圏結合) 座長:吉川顕正</p> <p>10:45-11:00 <b>E020-007</b> 太陽風動圧変動が引き起こす地磁気脈動の二次元電離圏対流構造 元場 哲郎, 菊池 崇, 藤田 茂ほか</p> <p>11:00-11:15 <b>E020-008</b> 2000 年 7 月 15 日発生の SC に於ける磁気圏境界面変動について 北村 健太郎, 湯元 清文, 元場 哲郎ほか</p> <p>11:15-11:30 <b>E020-009</b> 数値シミュレーションによる太陽風インパルスの磁気圏応答(2): メインインパルスの生成 藤田 茂, 田中 高史, 菊池 崇</p> <p>11:30-11:45 <b>E020-010</b> P 1 2 型地磁気脈動と電離圏電気伝導度との関係-高緯度南北共役点のデータ解析- 関 悠子, 魚住 禎司, 河野 英昭ほか</p> <p>11:45-12:00 <b>E020-011</b> 朝陽 P12 地磁気脈動の複数点観測 能勢 正仁, 高橋 正樹, 魚住 禎司ほか</p> <p>12:00-12:15 <b>E020-012</b> FM-CW レーダーによる電離圏 Doppler データと, CPMN 地磁気データ等との比較解析研究 石原 隆一, 森 一浩, 吉川 顕正ほか</p>	<p>P036:(惑星科学) 座長:河野裕介</p> <p>10:45-10:57 <b>P036-022</b> LP LOS データでみる月重力場 (1) 表側の詳細フリーア重力異常図の作成 菅野 貴之, 日置 幸介, 藤田 茂ほか</p> <p>10:57-11:09 <b>P036-023</b> LP LOS データでみる月重力場 (2) Clementine 高度計データを用いた地形補正 日置 幸介, 菅野 貴之</p> <p>11:09-11:21 <b>P036-024</b> 重力・地形データを用いた月地殻構造の推定 疋田 肇, 水谷 仁</p> <p>11:21-11:33 <b>P036-025</b> ILOM 月面望遠鏡の開発 荒木 博志, 藤田 茂, 田中 高史, 菊池 崇</p> <p>11:33-11:45 <b>P036-026</b> 月面望遠鏡 / 分光機器 (LISM; TC / MI / SP) の現在とこれから - FM 設計を終えて - 春山 純一, 松永 恒雄, 平田 成ほか</p> <p>11:45-11:57 <b>P036-027</b> Alpha Ray Detector (ARD) 朝陽 P12 地磁気脈動の複数点観測 能勢 正仁, 高橋 正樹, 魚住 禎司ほか</p> <p>11:57-12:09 <b>P036-028</b> 2001 年獅子座流星群と月ナトリウム大気変動の関連について 黒田 哲史, 岡野 章一, 坂野 健ほか</p> <p>12:09-12:15 討論</p>

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2002年 合同大会 口頭発表プログラム

第2日 5月28日(火)午前

会場	C403	C409	C416	C417	C501	C510	C513
9:00	J024:(変形岩・変成岩) 座長:増田俊明・鳥海光弘	J077:(付加体から震源域物質へ) 座長:坂口有人・倉本真一	D058:(GPS) 座長:岩淵哲也・畑中雄樹	U089:(宇宙科学と宇宙開発) 座長:大村善治	J065:(惑星リモセン) 座長:今村剛	V072:(非正常流体力学と火山爆発) 座長:小屋口剛博	J005:(情報地球惑星科学) 座長:寺園淳也
	9:00-9:15 J024-001 角閃石の組成帯構造と石英の変形微細構造から推定される四国中央部三波川変成岩の上昇および歪速度 竹下 徹, 八木 公史	9:00-9:15 J077-001 Seismic reflection image of the Nankai accretionary wedge 朴 連午, 鶴 哲部, 小平 秀一ほか	9:00-9:15 D058-001 GPS搬送波位相のマルチパス位相シフトの動態評価 岩淵 哲也, 中村 一, 三島 研二	9:00-10:00 U089-001 宇宙利用を考えた宇宙開発(仮題) 藤原 彰 10:00-11:00 宇宙開発の必然性(仮題) 中野不二男	9:00-9:15 J065-013 イオプラズマトーラス中[SI]発光の長期変動観測 野澤 宏大, 三澤 浩昭, 高橋 慎ほか 9:15-9:30 J065-014 分子のオルトパラビで探る彗星の起源 河北 秀世, 渡部 潤一 9:30-9:45 J065-015 タグジュレーク隕石の起源とD型小惑星の関連の詳細の再考 廣井 孝弘 9:45-10:00 J065-016 金星探査機搭載・中間赤外カメラの開発に関する基礎研究 下山 学, 今村 剛 10:00-10:15 J065-017 月周回衛星SELENE搭載マルチバンドイメージャによる観測 大竹 真紀子, 出村 裕英, LISMグループ 10:15-10:30 J065-018 SUBARUと太陽系小天体の観測的研究 石黒 正晃	9:00-9:15 はじめに 9:15-9:30 V072-001 爆発的火山噴火による爆風伝播の数値模擬 齋藤 務, 山下 宙也, 高山 和喜ほか 9:30-9:45 V072-002 火山噴火に伴うマグマ流流体運動と地震波伝播の数値シミュレーション 西村 太志, シュウエベナール 9:45-10:00 V072-003 桜島火山における爆発的噴火の力学過程 為栗 健, 井口 正人, 石原 和弘 10:00-10:15 V072-004 伊豆大島1986年噴火において発生した光環現象 横尾 亮彦, 谷口 宏充, 市原 美恵ほか 10:15-10:30 自由討論	9:00-9:15 J005-001 すべての地球学データに使えるデータベースの要件-gtool4プロジェクトを通じて見えてきたもの・ 豊田 英司, 石渡 正樹, 竹広 真一ほか 9:15-9:30 J005-002 気象庁におけるHTTPベースの分散データベースシステム構築の試み「Pandora計画」 豊田 英司 9:30-9:45 J005-003 地球シミュレーションにおける大気循環モデル(AFES)が生み出す大規模データの処理 吉岡 真由美, 新宮 哲, 測上 弘光ほか 9:45-10:00 J005-004 オブジェクト指向言語Rubyによる地球流体シミュレーションにむけて 高橋 憲義, 堀之内 武 10:00-10:15 J005-005 オブジェクト指向言語Rubyによるデータ解析・可視化のためのクラスライブラリー開発 堀之内 武, 塩谷 雅人, 後藤 謙太郎ほか 10:15-10:30 J005-006 乱流大規模時系列データの可視化 石原 卓, 小森 弘之, 森 建築ほか
10:45	J024:(変形岩・変成岩) 座長:在田一則・池田剛	J077:(付加体から震源域物質へ) 座長:家長将典・木下正高	D058:(GPS) 座長:岩淵哲也・畑中雄樹	U089:(宇宙科学と宇宙開発) 座長:水谷仁	P071:(惑星表層0.2) 座長:出村裕英	V072:(非正常流体力学と火山爆発) 座長:西村太志	J005:(情報地球惑星科学) 座長:豊田英司
	10:45-11:00 J024-006 太古代における第2期大陸成長テクトニクス:南極ナピアグラニウライト片麻岩帯におけるcontinent-to-island arc衝突 石川 正弘 11:00-11:15 J024-007 イスアのメタチャートの微細組織解析 増田 俊明, 鈴木 知陽, 唐沢 俊生 11:15-11:30 J024-008 Plastic flow and deformation of regional metamorphic belts at convergent plate boundaries 岩森 光 11:30-11:45 J024-009 Very Low Grade Metamorphism of Seismogenic Zone 鳥海 光弘 11:45-12:00 J024-010 変成帯の温度圧力構造を求める新たな手法 池田 剛	10:45-11:00 J077-007 四万十付加体興津メランジの震源断層の構造とテクトニックセッティング 坂口 有人 11:00-11:15 J077-008 過去の付加体中に見られる断層帯とそのテクトニックプロセス-四万十帯 牟岐・興津メランジの例- 池澤 栄誠, 氏家 恒太郎, 坂口 有人ほか 11:15-11:30 J077-009 車籠埔断層の掘削調査およびその結果について 田中 秀実 11:30-11:45 J077-010 Key questions to be addressed by seismic/geodetic measurements in the Nankai seismogenic zone drilling 日野 亮太 11:45-12:00 J077-011 南海トラフ地震発生帯のup-dip境界は如何に規制されているか? 倉本 真一 12:00-12:15 J077-012 南海付加体・四万十付加体の比較研究と地震発生帯掘削 木村 学	10:45-11:00 D058-007 国土地理院GPS観測網を使った中緯度圏離島研究 大塚 雄一, 荒牧 徹, 小川 忠彦ほか 11:00-11:15 D058-008 基線連結法による長距離キネマティックGPS測位 近添 裕司, 田部 隆雄, 辻井 昭昭 11:15-11:30 D058-009 海底地殻変動観測のためのキネマティックGPS解析の精度評価と誤差要因 三浦 哲, 長田 幸仁, Sweeney, Aaronほか 11:30-11:45 D058-010 GPSによる太平洋プレート運動の推定:微小内部変形の検出に向けて- 宗包 浩志, 松坂 茂, 宮崎 真一 11:45-12:00 D058-011 GPS観測から見たフィリピン・マコロード回廊周辺の地殻変動 大倉 敬宏, Besana, Glenda, Daligidig, Jessieほか	11:15-12:15 固体惑星探査-火星を例として- 丸山茂徳	10:45-10:46 はじめに 10:46-11:03 P071-001 火星の気候進化-表層CO2システムの挙動- 中村 貴純, 田近 英一 11:03-11:13 P071-002 火星大気-極冠システムの一次元エネルギーバランスモデル 高山 歌織, 横島 徳太, 小高 正嗣ほか 11:13-11:23 P071-003 火星における初期CO2極冠の形成 横島 徳太, 小高 正嗣, 倉本 圭 11:23-11:40 P071-004 火星ダストの気象学 小高 正嗣, 林 祥介 11:40-11:50 P071-005 火星の大気中の熱潮波による循環とダスト輸送に対する効果 高橋 芳幸, 藤原 均, 福西 浩 11:50-12:00 P071-006 古火星におけるCO2氷雲およびダスト層による温室効果 小杉田 圭之, 横島 徳太, 小高 正嗣ほか 12:00-12:10 P071-007 金星大気圏の赤道ケルビン波による南北運動量輸送と紫外線 今村 剛	10:45-11:00 V072-005 粒子法による火山噴火シミュレーション 久富 進作, 栗田 敬 11:00-11:15 V072-006 気泡流の破砕メカニズムと二圧力火道モデル 三谷 典子, 小屋口 剛博, 井田 善明 11:15-11:30 V072-007 1次元定常火道流の破砕面におけるユゴニオの関係とエントロピー条件 小屋口 剛博, 三谷 典子, 市原 美恵ほか 11:30-11:45 V072-008 気泡を含む粘弾性流体中の破砕面の挙動 市原 美恵, 高山 和喜 11:45-12:15 総合討論	10:45-11:00 J005-007 動画と音声を用いた研究公開システムの技術紹介 杉山 耕一朗, 中神 雄一, 高橋 こう子ほか 11:00-11:15 J005-008 動画と音声を用いた研究公開システムの構築 中神 雄一, 杉山 耕一朗, 高橋 こう子ほか 11:15-11:30 J005-009 あけぼの衛星のデータベースを用いたプラズマ波動スペクトルの自動分類 秋元 陽也, 後藤 由貴, 笠原 稔也ほか 11:30-11:45 J005-010 SELENE搭載月面撮像/分光機器(LISM)の地上データ処理 平田 成, 春山 純一, 出村 裕英ほか 11:45-12:00 J005-011 ネットワーク資源を利用した月データ・地質調査-デスクトップ月・惑星探査(DPLEX)の先例として- 寺園 淳也, 齋藤 潤 12:00-12:15 J005-012 美星スペースガードセンタ-におけるデータ解析・公開システム整備 寺園 淳也, 浅見 敦夫, David, Asherほか

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

# 地球惑星科学関連学会 2002 年合同大会 口頭発表プログラム

第 2 日 5 月 28 日 (火) 午後

会場	IC	IM1	C102	C304	C310	C311	C401	C402	
13:30	<p><b>I075</b>:(超高压地球科学) 座長: 梶谷浩</p> <p>13:30-13:45 <b>I075-024</b> 沈み込むスラブ海側の上部マントル深部の地震波低速度異常 大林 政行, 杉岡 裕子, 深尾 良夫</p> <p>13:45-14:00 <b>I075-025</b> プレート沈み込みによるマントルへの水輸送とウェットマントルブルームの生成 大谷 栄治, Litasov, Konstantin, 佐野 垂沙美ほか</p> <p>14:00-14:15 <b>I075-026</b> 沈み込むスラブカンラン岩に対する深さ 800 km までの岩石成因論的グリッド 駒林 鉄也, 大森 聡一, 丸山 茂徳</p> <p>14:15-14:30 <b>I075-027</b> マントル鉱物と共存する H<sub>2</sub>O フライドの Mg/Si 比の圧力変化の高圧高温条件下におけるその場観察 川本 竜彦, 松野 香子, 三部 賢治ほか</p> <p>14:30-14:45 <b>I075-028</b> 高温高压下におけるブルーサイトの分解挙動 H<sub>2</sub>O 流体相中 MgO 成分溶解量の圧力変化 岡田 卓, 内海 涉, 山片 正明ほか</p> <p>14:45-15:00 <b>I075-029</b> 放射光 X 線その場観察による superhydrous phase B の安定領域と状態方程式の決定 井上 徹, 上田 孝之, 肥後 祐司ほか</p>	<p><b>B006</b>:(生命・水・鉱物相互作用) 座長: 益田晴恵・長沼毅</p> <p>13:30-13:45 <b>B006-012</b> 地下水と素汚染問題に関わるサイクルでの微生物-鉱物-有機物相互作用 赤井 純治, Uddin, Shamim</p> <p>13:45-14:00 <b>B006-013</b> 大分県と浦飯山麓石場から深層深部を結ぶ素の挙動 小竹 由紀, 福土 圭介, 佐藤 勇ほか</p> <p>14:00-14:15 <b>B006-014</b> Arsenical pollutants in microbial mats and their contributions on the discharged underground water in Bangladesh イスラム エビエムラフイクル, 田崎 和江, 朝田 隆二</p> <p>14:15-14:30 <b>B006-015</b> 地殻内化学進化仮説検証のためのアラゴンの高圧下脱の水重合実験 大原 祥平, 掛川 武, 赤石 賢ほか</p> <p>14:30-14:45 <b>B006-016</b> 有機無機相互作用の熱力学と反応速度論 中嶋 悟, 塩田 大, 生駒 大洋ほか</p> <p>14:45-15:00 <b>B006-017</b> 生命の化学進化を模擬したアミノ酸(スレオニン)加熱重合・分解反応 塩田 大, 中嶋 悟</p>	<p><b>S049</b>:(地盤構造・地盤震動) 座長: 古村美津子</p> <p>13:30-13:45 <b>S049-011</b> 大阪盆地での自然地震記号を用いた発見的探索による地震波速度構造の推定 中野 誠, 鈴木 英之進, 根本 泰雄ほか</p> <p>13:45-14:00 <b>S049-012</b> 深層観測井 V S P による深層地盤における地震波の減衰の推定 山 水 史生</p> <p>14:00-14:15 <b>S049-013</b> 強震観測網による地震動特性と重力異常との関係 赤松 純平, 駒澤 正夫</p> <p>14:15-14:30 <b>S049-014</b> 液化化からみた地震・地盤災害と地盤振動との関係について-鳥取県西部地震を例にして 平田 由紀子</p> <p>14:30-14:45 <b>S049-015</b> 気象庁震度計データを用いた三次元地震波減衰構造インバージョン 高木 朗亮</p>	<p><b>H002</b>:(同位体水文学) 座長: 安原正也・風早康平</p> <p>13:30-13:36 趣旨説明(含ポスター発表の概要紹介)</p> <p>13:36-13:50 <b>H002-001</b> 降水毎の酸素・水素安定同位体比および台風上陸時の降水の同位体比の特徴について 齋藤 志徳, 田瀬 則雄</p> <p>13:50-14:04 <b>H002-002</b> 降水の安定同位体組成に関する内陸効果の再検討 山中 勤</p> <p>14:04-14:18 <b>H002-003</b> 土壌水中の安定同位体プロファイルに基づいた異なる気候下での土壌水浸透機構の比較 米坂 泰, 嶋田 純, 寺本 雅子ほか</p> <p>14:18-14:32 <b>H002-004</b> 関東平野における地下水の同位体特性 林 武司, 内田 洋平, 宮越 昭博ほか</p> <p>14:32-14:46 <b>H002-005</b> 関東地方主要河川の酸素・水素同位体比とその季節変化 稲村 明彦, 安原 正也</p> <p>14:46-15:00 <b>H002-006</b> 関東・甲信越地域の天水の酸素・水素安定同位体比について 安原 正也, 稲村 明彦, 牧野 雅彦</p>	<p><b>V032</b>:(活動的火山) 座長: 山本圭吾</p> <p>13:30-13:36 趣旨説明(含ポスター発表の概要紹介)</p> <p>13:36-13:50 <b>H002-001</b> 降水毎の酸素・水素安定同位体比および台風上陸時の降水の同位体比の特徴について 齋藤 志徳, 田瀬 則雄</p> <p>13:50-14:04 <b>H002-002</b> 降水の安定同位体組成に関する内陸効果の再検討 山中 勤</p> <p>14:04-14:18 <b>H002-003</b> 土壌水中の安定同位体プロファイルに基づいた異なる気候下での土壌水浸透機構の比較 米坂 泰, 嶋田 純, 寺本 雅子ほか</p> <p>14:18-14:32 <b>H002-004</b> 関東平野における地下水の同位体特性 林 武司, 内田 洋平, 宮越 昭博ほか</p> <p>14:32-14:46 <b>H002-005</b> 関東地方主要河川の酸素・水素同位体比とその季節変化 稲村 明彦, 安原 正也</p> <p>14:46-15:00 <b>H002-006</b> 関東・甲信越地域の天水の酸素・水素安定同位体比について 安原 正也, 稲村 明彦, 牧野 雅彦</p>	<p><b>V032</b>:(活動的火山) 座長: 山本圭吾</p> <p>13:30-13:45 <b>V032-025</b> 最近の三宅島の火山活動(その 4) - 活動の概況 気象庁地震火山部・三宅島測候所</p> <p>13:45-14:00 <b>V032-026</b> 三宅島火山における絶対重力連続観測(続報) 古屋 正人, 大久保 修平, 孫 文科ほか</p> <p>14:00-14:15 <b>V032-027</b> 薄層データから検討する 1983 年三宅島噴火時の迅速な地殻上下変動 木股 文昭, Meilano, Irwan</p> <p>14:15-14:30 <b>V032-028</b> Rapid Deformation Caused by Dike Intrusion in the Miyakejima Volcano on June 26-27, 2000 - Results of Kinematic GPS Analysis Meilano, Irwan, 木股 文昭, 孫 文科ほか</p> <p>14:30-14:45 <b>V032-029</b> 三宅島 2000 年火山活動における超長周期パルスに先行して発生する地震系列 井田 知勝, 大溝 隆雄, 小川 喜明</p> <p>14:45-15:00 <b>V032-030</b> 三宅島傾斜ステップ圧力降下振動モデル 藤田 英輔</p>	<p><b>E020</b>:(磁気圏電離圏結合) 座長: 斎藤享</p> <p>13:30-13:45 <b>E020-013</b> Geotail 衛星観測に基づく外部磁気圏における Pc3 波動の特性 櫻井 亨, 利根川 豊, 新海 雄一</p> <p>13:45-14:00 <b>E020-014</b> Pc 3 波動観測を目的とした GEOTAIL/SuperDARN 同時観測について 新海 雄一, 佐藤 夏雄, Lester, Mark ほか</p> <p>14:00-14:15 <b>E020-015</b> きく 6 号衛星と地上との同時観測によるプラズマ圏振動現象の研究 田中 良昌, 由井 隼人, 河野 英昭ほか</p> <p>14:15-14:30 <b>E020-016</b> 磁気圏ダクトを伝播した VLF 局電波の地上到来方位推定 酒井 智弥, 宇治川 智, 島 倫信</p> <p>14:30-14:45 <b>E020-017</b> 地磁気擾乱時における極冠域での電場擾乱成分の減衰について 西谷 望, 小川 忠彦, 杉野 正彦ほか</p> <p>14:45-15:00 <b>E020-018</b> Interhemispheric Comparison of Spectral Width Boundary as Observed by the SuperDARN Radars 細川 敬祐, 佐藤 夏雄, 行松 彰ほか</p>	<p><b>C009</b>:(固体地球化学・惑星化学) 座長: 鈴木勝彦・三浦啓生</p> <p>13:30-13:43 <b>C009-001</b> 堆積岩中の白金族元素定量法の開発 木村 純一, 井上 恵理子, 藤本 徹ほか</p> <p>13:43-13:56 <b>C009-002</b> 深海堆積物に記録された三疊紀/ジュラ紀境界イベントにおけるインパクトの可能性 藤本 徹, 堀利米, 井上 恵理子ほか</p> <p>13:56-14:09 <b>C009-003</b> 日本列島の付加体中に産する鉄・マンガン堆積物の地球化学: 白亜紀後期における海水の Os 同位体組成 藤永 公一郎, 加藤 泰浩, 鈴木 勝彦</p> <p>14:09-14:26 <b>C009-004</b> マントル中の流体の起源を探る 山本 順司</p> <p>14:26-14:43 <b>C009-005</b> 西南日本下マントルの希ガド同位体組成に残されたマントルブルームの痕跡 角野 浩史, 長尾 敬介, 野津 憲治ほか</p> <p>14:43-15:00 <b>C009-006</b> Genetic relation between EMI and EMII: implications from adakitic magma 下田 玄, 能田 成, 森下 祐一</p>	<p><b>L023</b>:(古気候・古海洋) 座長: 北村晃寿</p> <p>13:30-13:45 <b>L023-013</b> 日本列島東海岸の過去 2 万年間の海洋環境変動 大場 道雄</p> <p>13:45-14:00 <b>L023-014</b> Variation in Asian monsoon intensity during the last 150ka deduced from grain-size analysis of the Japan Sea sediments 長島 佳菜, 多田 隆治</p> <p>14:00-14:15 <b>L023-015</b> 日本海南部(MD01-2407)の海底堆積物中における有孔虫群集変化(予報) 石垣 圭, 長谷川 四郎</p> <p>14:15-14:30 <b>L023-016</b> X線分析顕微鏡を用いた含水堆積物コア主要元素組成の非破壊・迅速・定量分析法の開発と、日本海堆積物元素組成の高解像度還元 木戸 芳樹, 趙川 敬忠, 多田 隆治</p> <p>14:30-14:45 <b>L023-017</b> X線分析顕微鏡による堆積物の高解像度・迅速・定量分析法の開発と中新世珪質岩堆積機構解明への応用 趙川 敬忠, 木戸 芳樹, 多田 隆治</p> <p>14:45-15:00 <b>L023-018</b> 無定形有機物の起源と古環境解析への利用 - 新海堆積盆地群新統陸棚堆積物を例として 大村 亜希子, 保柳 康一</p>
	15:15	<p><b>I075</b>:(超高压地球科学) 座長: 井上徹</p> <p>15:15-15:30 <b>I075-030</b> KAlSi3O8 と NaAlSi3O4 の高圧相平衡と高圧相の熱力学性質における生体必須元素循環モデルと生命起源との関係 掛川 武</p> <p>15:30-15:45 <b>I075-031</b> Ca フェライト型 NaAlSi3O4 の高温高压状態方程式 西原 澄, 中山 慶介, 井口 智裕ほか</p> <p>15:45-16:00 <b>I075-032</b> 酸素欠陥を伴う Al 含有 MgSiO3 ペロブスカイトの熱量測定 梶谷 浩, Zhang, Jianzhong, Weidner, Donald J.ほか</p> <p>16:00-16:15 <b>I075-033</b> CaO, 5MgO, 5SiO3 と MgAl2O4 の 40GPa までの相転移と高圧相の非圧縮率 入船 徹男, 末田 有一郎, 中久 宣ほか</p> <p>16:15-16:30 <b>I075-034</b> 下部マントル条件における (Mg,Fe)-および Ca-ペロブスカイトの固溶関係 佐々木 洋平, 藤野 清志, 小田原 康紀ほか</p> <p>16:30-16:45 <b>I075-035</b> Phase stability and equation of state for FeS 浦川 啓, 寺崎 英紀, 染谷 恵子ほか</p>	<p><b>B006</b>:(生命・水・鉱物相互作用) 座長: 朝田隆二・掛川武</p> <p>15:15-15:30 <b>B006-018</b> Pre-biotic時代の地球表面環境における生体必須元素循環モデルと生命起源との関係 掛川 武</p> <p>15:30-15:45 <b>B006-019</b> シアノバクテリアの初期進化の過程とその時期の制約 - 分子系統学・古生物学的研究から - 富谷 朗子, Knoll, Andrew H.</p> <p>15:45-16:00 <b>B006-020</b> オーストラリア, ヒルバラクラウン中の Mt. Roe 玄武岩における還元熱水変質作用 根建 心具, 根建 洋子, 日高 洋ほか</p> <p>16:00-16:15 <b>B006-021</b> 27 億年前の Mt. Roe 玄武岩層中の有機物の起源 野崎 順兵, 根建 心具, 奈良岡 浩</p> <p>16:15-16:30 <b>B006-022</b> 30 億年前のチャート中に産する微化石の発見 上野 雄一郎</p> <p>16:30-16:45 <b>B006-023</b> 3 2 億年前の海底熱水作用と生物活動-西オーストラリア, エビラバ, テキソンアイランド層 清川 昌一, 伊藤 孝, 前橋 千里ほか</p>	<p><b>S046</b>:(地震予知) 座長: 山科健一郎</p> <p>15:15-15:30 <b>S046-001</b> 海洋プレート上の正断層による地震(1933 年三陸沖型)の発生頻度の推定 岩淵 洋</p> <p>15:30-15:45 <b>S046-002</b> 2000 年鳥取県西部地震の前兆的地下水位異常 個 為成</p> <p>15:45-16:00 <b>S046-003</b> Statistical confirmation of a relationship between excitation of the electric signal and earthquakes in the Beijing region 庄 建倉, 尾形 良彦, Vere-Jones, David ほか</p> <p>16:00-16:15 <b>S046-004</b> 地震応力の変化からみた西日本における最近の地震発生経過 山科 健一郎</p> <p>16:15-16:30 <b>S046-005</b> 2000 年 7 月から 10 月にかけて西日本において広域イベントが発生していた可能性について 村上 亮</p> <p>16:30-16:45 <b>S046-006</b> スケール依存する地震の特性系列と予兆の物理的ウエーブレットを用いた抽出 武田 文秀</p>	<p><b>H002</b>:(同位体水文学) 座長: 大沢信二・高橋正明</p> <p>15:15-15:29 <b>H002-007</b> 硫黄同位体組成からみた被圧地下水の流動ともなう水質形成について 山中 勝, 中野 孝敏, 田瀬 則雄</p> <p>15:29-15:43 <b>H002-008</b> 御嶽山における天水の同位体標高効果 中村 太也, 佐藤 努, 安原 正也</p> <p>15:43-15:57 <b>H002-009</b> 山形県山周辺の温泉の地球化学的性質について 高橋 正明</p> <p>15:57-16:11 <b>H002-010</b> 神戸市街地における地下水中のヘロウム同位体比 森川 徳敏, 神田 哲也, 風早 康平ほか</p> <p>16:11-16:25 <b>H002-011</b> 同位体を利用した津津白根火山熱水系の研究 大場 武, 野上 健治, 中村 一茂ほか</p> <p>16:25-16:39 <b>H002-012</b> 雲仙火山におけるマグマ起源二酸化炭素の浅層地下水系への逃散 大沢 信二, 風早 康平, 安原 正也ほか</p> <p>16:39-16:45 総括</p>	<p><b>V032</b>:(活動的火山) 座長: 古屋正人</p> <p>15:15-15:30 <b>V032-031</b> 水素爆発後の火山体の急速な冷却現象 - 1995 年九重火山噴火の例 - 江原 幸雄, 藤川 康宏, 高木 潤</p> <p>15:30-15:45 <b>V032-032</b> 九重火山とその周辺の P 波速度構造 吉川 美由紀, 須藤 靖明, Londono, John ほか</p> <p>15:45-16:00 <b>V032-033</b> Location of tremor Sources at Aso Volcano Using Short period Seismic Array 高木 惠嗣, 金崎 聡, 山本 恭ほか</p> <p>16:00-16:15 <b>V032-034</b> 構造探査データと自然地震データを用いた霧島火山の 3 次元地震波速度構造と震源分布 西 潔, 鍵山 恒臣</p> <p>16:15-16:30 <b>V032-035</b> 桜島火山の噴火活動に伴う地盤傾斜変動 山本 圭吾, 石原 和弘, 高山 鉄朗</p> <p>16:30-16:45 <b>V032-036</b> 薩南諸島の活火山における空中正熱測定 井上 正人, 鍵山 恒臣, 味喜 大介</p>	<p><b>E020</b>:(磁気圏電離圏結合) 座長: 西谷望</p> <p>15:15-15:30 <b>E020-019</b> 磁気圏主相における AKR 強度減少 森岡 昭, 三好 由純, 関 妙子ほか</p> <p>15:30-15:45 <b>E020-020</b> SS-520-2 ロケットによって観測された極域における ELF 帯波動の解析 三宅 壮聡, 富崎 大輔, 岡田 敬美ほか</p> <p>15:45-16:00 <b>E020-021</b> 北極域カスプ周辺における極方向へ移動する高電子密度領域の研究 隅山 智子, 河野 政樹, 藤井 良一ほか</p> <p>16:00-16:15 <b>E020-022</b> あけびの衛星によって観測されたカスプ領域の高調波構造をもつ Alfvén 波の特徴 平野 由美, 福西 浩, 佐藤 光輝ほか</p> <p>16:15-16:30 <b>E020-023</b> Investigation of fine structures in the ionosphere by interferometry with the EIS-CAT Svalbard Radar 斎藤 享, Grydeland, Tom, Stroemme, Anja ほか</p> <p>16:30-16:45 <b>E020-024</b> フリックリングオーロラの空間構造とその発生機構 坂野 井和代, 福西 浩</p>	<p><b>C009</b>:(固体地球化学・惑星化学) 座長: 三浦啓生・橋爪光</p> <p>15:15-15:28 <b>C009-007</b> マグマと H<sub>2</sub>O フライドの完全固溶のその場観察 川本 竜彦, 松野 香子, 一色 麻衣子ほか</p> <p>15:28-15:41 <b>C009-008</b> 富士五湖湖底堆積物中の Mg/Fe 比から見た新富士火山活動 景谷 智裕, 興水 達司</p> <p>15:41-15:54 <b>C009-009</b> Precise Iron Isotopic Ratios for Standard Reference Materials and Natural Fe-bearing Samples 大野 剛, 高下一太郎, 平田 岳史</p> <p>15:54-16:11 <b>C009-010</b> 加速器質量分析(AMS)の地球科学への応用 - ペリリウム 10 を利用するいくつかの話 松崎 浩之, 堀内 一穂</p> <p>16:11-16:28 <b>C009-011</b> プロトン励起 X 線分析法による流体包有物の微量元素分析 黒澤 正紀</p> <p>16:28-16:45 総合討論</p>	<p><b>L023</b>:(古気候・古海洋) 座長: 福澤仁之</p> <p>15:15-15:30 <b>L023-019</b> 新たな熱帯古気候復元の指標としての造礁性サンゴ Diplaostra 属 渡邊 剛, Gagan, Michael, Corregre, Thierry ほか</p> <p>15:30-15:45 <b>L023-020</b> LPTM 期における海洋環境変動と炭素循環 松岡 景子, 田近 英一, 多田 隆治ほか</p> <p>15:45-16:00 <b>L023-021</b> Sea-level changes across the Cenomanian/Turonian boundary and their relation with orbitally driven turbidite cycles in Hokkaido 安河内 貴, 多田 隆治</p> <p>16:00-16:15 <b>L023-022</b> チユウクリクレーター起源のジュラ紀層 - ペリリウム 10 を利用するいくつかの話 清川 昌一, 松井 孝典</p> <p>16:15-16:30 <b>L023-023</b> 原生代後期のキャップカーボネートに見られる初次的カルシウム・ドロマトサイクルと全球凍結仮説 東條 文治, 川上 紳一, 吉岡 秀佳ほか</p> <p>16:30-16:45 <b>L023-024</b> 炭素循環システム変動と原生代後期スノーボール・アース現象 田近 英一</p>

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2002年 合同大会 口頭発表プログラム

第2日 5月28日(火)午後

会場	C403	C409	C416	C417	C501	C510	C513
13:30	<p>K025:(深成岩・マグマ) 座長:志村俊昭</p> <p>13:30-13:45 <b>K025-001</b> 未成熟島弧起源の夜久野オワイライト到来岩体に見る下部地殻の部分溶融と中・酸性マグマの発生 隅田 祥光</p> <p>13:45-14:00 <b>K025-002</b> メルトが共融点組成をもつ珪長質マグマ溜まりでの結晶沈降と壁面移動 西村 光史</p> <p>14:00-14:15 <b>K025-003</b> タングステン鉱化作用を伴う宮古花崗岩のREE, Cu, Wの地球化学的特徴 - 花崗岩質マグマと共存する鉱化流体の存在 - 緒方 武幸, 石山 大三, 水田 敏夫</p> <p>14:15-14:30 <b>K025-004</b> 領家塩基性岩類のジルコンのSHRIMP U-Pb年代 中島 隆, Williams, Ian, 山本 裕幸</p> <p>14:30-14:45 <b>K025-005</b> 岩国・柳井地域の領家変成岩と花崗岩における堆積岩起源有機物の挙動 沢田 順弘, 三瓶 良和, 杉山 有希子</p> <p>14:45-15:00 <b>K025-006</b> 領家変成帯柳井地域における電気石分解に伴うホウ素の枯渇 河上 哲生, 池田 剛</p>	<p>J076:(地震発生帯掘削) 座長:小平秀一・矢部康男</p> <p>13:30-13:35 <b>J076-001</b> 特別セッション「地震発生帯掘削」の趣旨説明 日野 亮太, 堀 高峰, 伊藤 久男</p> <p>13:35-13:52 <b>J076-002</b> 見えてきたアスペリティの特徴 山中 佳子, 菊地 正幸</p> <p>13:52-14:09 <b>J076-003</b> 摩擦パラメータの不均一性による複雑な地震サイクル:数値シミュレーション 加藤 尚之</p> <p>14:09-14:26 <b>J076-004</b> Sliding behavior and deformation textures of simulated gouge. A review 堤 昭人</p> <p>14:26-14:43 <b>J076-005</b> 地質学・地球化学的観点から見た断層深部 藤本 光一郎</p> <p>14:43-15:00 <b>J076-006</b> 逆断層型プレート境界の剪断強度 山本 清彦</p>	<p>D011:(測地学一般) 座長:花田英夫・小山泰弘</p> <p>13:30-13:45 <b>D011-001</b> A new method for nonlinear geo-inversion: The one-dimensional case 徐 培 亮</p> <p>13:45-14:00 <b>D011-002</b> 球形地球モデルのAsymptotic Dislocation理論 孫 文科, 大久保 修平</p> <p>14:00-14:15 <b>D011-003</b> Preliminary gravity inversion modeling across a two-dimensional dike アテヤイスマイルルカンドウ, 竹本 修三</p> <p>14:15-14:30 <b>D011-004</b> 20年の鉛直線・傾斜およびLOD変化と内核の軸対称運動 角田 忠一, 坪川 恒也, 岩 健 三郎</p> <p>14:30-14:45 <b>D011-005</b> 月レーザー測距による物理ひょう動モデルの評価 花田 英夫, 荒木 博志</p> <p>14:45-15:00 <b>D011-006</b> 日本のデジタル構内体高データ(DEHM)の作成Ⅱ 飛田 幹男</p>	<p>U089:(宇宙科学と宇宙開発) 座長:向井利典</p> <p>13:30-14:30 惑星探査と日本の夢 高柳 雄一</p> <p>U089:(宇宙科学と宇宙開発) 座長:中澤清</p> <p>14:30-15:30 地球温暖化:予測と観察 小川利雄</p>	<p>P071:(惑星表層0.2) 座長:廣井孝弘</p> <p>13:30-13:40 <b>P071-008</b> 火星の凍土融解過程について:表層地形への影響 小川 佳子, 山岸 保子, 栗田 敬</p> <p>13:40-13:50 <b>P071-009</b> Subsurface hydrogeological processes related to the formation and evolution of the Shalbatana complex and related areas on Mars Palmero Rodriguez, Jose Alexis, 佐々木 晶, 宮本 英昭</p> <p>13:50-14:07 <b>P071-010</b> MGS画像からみた火星・ランバートクレーターの形成メカニズム 栗田 敬</p> <p>14:07-14:24 <b>P071-011</b> クレーター地形を通して見る惑星表層の科学 出村 裕英</p> <p>14:24-14:41 <b>P071-012</b> 月のテクトニクス:構造地質学的課題 山路 敦, 富田 智, 森 淳夫</p> <p>14:41-14:51 <b>P071-013</b> クレメンタイン衛星画像データによる月クレーター中央丘相区分マップの作成と岩相区分法の検証 坪井 直, 佐藤 昌枝, 高橋 正幸ほか</p> <p>14:51-15:00 <b>P071-014</b> 月裏側の海の組成と巨大衝突盆地構造との相関 高田 淑子, 堀 忍</p>	<p>Y028:(地質ハザード・地質環境) 座長:横山俊治</p> <p>13:30-13:35 挨拶・セッション趣旨説明</p> <p>13:35-13:50 <b>Y028-001</b> 1972年天草豪雨災害で発生した斜面崩壊の地質的特徴 西山 賢一, 千木良 雅弘</p> <p>13:50-14:05 <b>Y028-002</b> 石動山地(鹿島地塊)北西斜面のmass-movement 片川 秀基, 柴田 俊治, 吉田 進ほか</p> <p>14:05-14:20 <b>Y028-003</b> 傾斜量図の地滑り地域への適用 井上 誠</p> <p>14:20-14:35 <b>Y028-004</b> 火山ガラスの屈折率からみたシラス斜面の風化 井村 隆也, 佐伯 隆也, 横田 修一郎ほか</p> <p>14:35-14:50 <b>Y028-005</b> 1707年室永地震による讃岐五剣山の岩盤崩壊 長谷川 修一</p> <p>14:50-15:00 休憩</p>	<p>J003:(地球流体力学) 座長:小高正嗣</p> <p>13:30-14:00 <b>J003-001</b> 乱流中の流体線と面の伸張 木田 重雄, 後藤 晋</p> <p>14:00-14:15 <b>J003-002</b> 成層圏渦渦におけるカオス的混合と輸送障壁 水田 亮, 余田 成男</p> <p>14:15-14:30 <b>J003-003</b> 海面冷却のある傾圧海洋域での中層水形成過程 吉川 裕, 秋友 和典</p> <p>14:30-15:00 <b>J003-004</b> 原始太陽系雲における物質輸送と混合過程 倉本 圭</p>
	15:15	<p>K025:(深成岩・マグマ) 座長:土谷信高</p> <p>15:15-15:30 <b>K025-007</b> 八満山地の花崗岩類の地質と岩石化学,特にアグカイト質花崗岩質岩類について 高橋 浩, 加々島 慎一</p> <p>15:30-15:45 <b>K025-008</b> 紀伊半島・瀬戸火成複合岩体を構成する珪長質岩類について 大内 智博</p> <p>15:45-16:00 <b>K025-009</b> Petrogenesis of Plutonic bodies of Tsagaan Tsahir Uul, Mongolia: Implication to tectonic evolution Sereenen, Jargalan, 藤巻 宏和</p> <p>16:00-16:15 <b>K025-010</b> 東南極ナビア岩体に産するTTG組成を呈する斜方輝石珪長質片麻岩の化学組成と地質年代 鈴木 里子, 加々美 寛雄</p> <p>16:15-16:45 ポスター概要発表</p>	<p>J076:(地震発生帯掘削) 座長:伊藤久男・後藤忠徳</p> <p>15:15-15:32 <b>J076-007</b> 断層破砕帯の地震学的構造 - レビューと展望 - 西上 欽也</p> <p>15:32-15:46 <b>J076-008</b> 断層トラップ波のボアホール観測による野島断層の深部構造 水野 高志, 西上 欽也</p> <p>15:46-16:03 <b>J076-009</b> 日本海溝付近における地震活動とプレート境界面の性質 藤江 剛, 笠原 順三, 日野 亮太ほか</p> <p>16:03-16:17 <b>J076-010</b> 三陸沖における沈み込み境界からの反射波マッピング (概要) 笠原 順三, 中村 美加子, 山田 知朗ほか</p> <p>16:17-16:31 <b>J076-011</b> Structural factors controlling ruptures of mega-thrust earthquakes in the Nankai trough: results from wide-angle seismic studies 小平 秀一, 仲西 理子, 朴 進午ほか</p> <p>16:31-16:45 <b>J076-012</b> 深部海底掘削内長期計測の展望 IODP国内科学掘削推進委員会内計測検討ワーキンググループ</p>	<p>D011:(測地学一般) 座長:花田英夫・小山泰弘</p> <p>15:15-15:30 <b>D011-007</b> 釜石沖海底ケーブルシステム近傍における海底精密測位の開始 藤本 博巳, 長田 幸仁, 三浦 哲ほか</p> <p>15:30-15:45 <b>D011-008</b> Error analysis of seafloor precision acoustic transponder positions Sweeney, Aaron, 藤本 博巳, 三浦 哲ほか</p> <p>15:45-16:00 <b>D011-009</b> VERA建設の現状 真鍋 盛二</p> <p>16:00-16:15 <b>D011-010</b> 位相遅延を用いた測地VLBI解析 高島 和宏, 栗原 忍</p> <p>16:15-16:30 <b>D011-011</b> マイクロ波放射計によるslant delay計測に基づくGPS・VLBI観測の遅延勾配モデルの評価 市川 隆一, 小山 泰弘, 中島 潤一ほか</p> <p>16:30-16:45 <b>D011-012</b> H2A-LRE に搭載されたレーザー反射鏡とその配列 大坪 俊通, 園森 裕生, 橋本 英一ほか</p>	<p>U089:(宇宙科学と宇宙開発) 座長:中澤清</p> <p>15:45-16:45 世界の水資源問題と地球規模の水循環モニタリング 沖 大幹</p>	<p>P071:(惑星表層0.2) 座長:高田淑子</p> <p>15:15-15:32 <b>P071-015</b> 地中レーダーを用いた月面火成地形探査:富士山青木が原溶岩流溶岩チューブにおける検討 宮本 英昭, 六川 修一, 春山 純一</p> <p>15:32-15:49 <b>P071-016</b> 野外実験で火山爆発現象を模擬する 谷口 宏亮, 火山爆発研究グループ</p> <p>15:49-16:06 <b>P071-017</b> エウロパの断層運動に関わる水の摩擦実験 荒川 政彦, 金澤 繁樹, 前野 紀一</p> <p>16:06-16:23 <b>P071-018</b> 宇宙風化作用を考慮したModified Gaussian Model 上田 裕司, 廣井 孝弘, 宮本 正道</p> <p>16:23-16:33 <b>P071-019</b> 活動地球での衝突変成物質の研究 三浦 保範</p>	<p>Y028:(地質ハザード・地質環境) 座長:長谷川修一</p> <p>15:15-15:30 <b>Y028-006</b> 斜面ハザードマップ構築に向けた鳥取西部地震による斜面崩壊の分布,形態,要因 横田 修一郎, 小林 信雄</p> <p>15:30-15:45 <b>Y028-007</b> 鳥取県宇ヶ浜砂州の地下水のヒ素汚染の現状 トーマス 伊藤 イザベル 静, 石賀 裕明, 道前 香緒里</p> <p>15:45-16:00 <b>Y028-008</b> 九州球磨川・川辺川の堆積物の組成から見た環境評価 石賀 裕明, 道前 香緒里</p> <p>16:00-16:20 ポスター概要の発表</p> <p>16:20-16:45 総合討論</p>

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

# 地球惑星科学関連学会 2002 年合同大会 口頭発表プログラム

第 3 日 5 月 29 日 (水) 午前

会場	IC	IM1	C102	C304	C310	C311	C401	C402
9:00	E016:(地球内部電磁気学) 座長:藤浩明・清水久芳	J064:(惑星地球システム) 座長:永原裕子	S046:(地震予知) 座長:吉田明夫	H060:(水循環水環境) 座長:丸井敦尚	V082:(ハワイホットスポット) 座長:横瀬久芳	E020:(磁気圏電離圏結合) 座長:家田章正	S044:(地震の理論・解析法) 座長:河原純	C090:(大気水圏と地球環境) 座長:山田正俊
	9:00-9:15 <b>E016-001</b> Geoelectromagnetic induction in a 3-D sphere: azimuthally symmetric and asymmetric test computations 吉村 令憲, 大志万 直人 9:15-9:30 <b>E016-002</b> Regional Conductivity Distribution of the Philippine Sea Plate 藤井 郁子, 歌田 久司 9:30-9:45 <b>E016-003</b> 非一様薄層導体近似を用いた九州西方異常の G A インバージョン 藤浩明, 本間 佐和子, 船木 賢ほか 9:45-10:00 <b>E016-004</b> 東南極リーセルラルセン山周辺における M T 探査 山崎 明, トリンスキー ピーター, 船木 賢ほか 10:00-10:15 <b>E016-005</b> 2000年鳥取県西部地震震源域周辺での地殻深部比抵抗構造 研究 2001年地殻比抵抗研究グループ(発表者 相澤 広記) 10:15-10:30 <b>E016-006</b> 大火山の深部比抵抗構造調査(序報) 宇都 智史, 吉田 賢一, 塩崎 一郎ほか	9:00-9:10 はじめに 9:10-9:30 <b>J064-001</b> 地球・月系の形成と地球自転軸変動への月の影響 井田 茂 9:30-9:50 <b>J064-002</b> 地磁気ダイナモとコアマントル相互作用 浜野 洋三 9:50-10:10 <b>J064-003</b> 同位体よりみた地球内部の物質大循環 兼岡 一郎 10:10-10:30 <b>J064-004</b> 始新世プレート大再編と沈み込むスラブの不安定落下 尾尾 良夫, 大林 政行	9:00-9:15 <b>S046-007</b> 月平均潮位から検出された超ゆっくり地震前兆すべり 勝俣 啓, 笠原 稔, 小沢 慎三ほか 9:15-9:30 <b>S046-008</b> 更に大きな地震の発生は予測できるか?(その3) 高山 博之, 吉田 明夫 9:30-9:45 <b>S046-009</b> 大地震前の小地震活動 b 値低下 -1975年以降の主な地震について- 井元 政二郎, 吉田 明夫 9:45-10:00 <b>S046-010</b> 中規模地震の前に震源域周辺の地震活動に見られる b 値の低下 塚越 利光, 吉田 明夫 10:00-10:15 <b>S046-011</b> 大・中地震の前に震源域周辺の地震活動に見られる Y 値の変化 細野 耕司, 吉田 明夫 10:15-10:30 <b>S046-012</b> 駿河湾・東海沖海底地殻変動観測計画 安藤 雅孝, 田所 敬一, 奥田 隆ほか	9:00-9:05 はじめに 9:05-9:17 <b>H060-001</b> 富山県水見市における地すべり地地下水の化学・同位体組成 吉岡 龍馬 9:17-9:29 <b>H060-002</b> 有機塩素系化合物による地下水汚染と水循環 長瀬 和雄 9:29-9:41 <b>H060-003</b> Nitrogen distribution in the vadose zone and estimation of its transport parameters in the vicinity of a small stream, Ontario 杉田 文, English, Michael C., Schiff, Sherry L. 9:41-9:53 <b>H060-004</b> 東シベリアタイガ林における水循環過程 杉本 敦子 9:53-10:05 <b>H060-005</b> 華北平原における地下水流動系にかかる環境問題について 陳 建耀, 唐 常源, 佐倉 保夫ほか 10:05-10:17 <b>H060-006</b> 中国華北平原の小麦・コーンの灌漑農地におけるフラックス観測 近藤 昭彦 10:17-10:30 レギュラーセッション設立に向けての討論	9:00-9:15 <b>V082-001</b> ハワイ諸島ホットスポット火山周辺で採取され深海底堆積物の層序 金松 敬也, Champion, Duane, 松尾 和枝 9:15-9:30 <b>V082-002</b> ハワイ, オアフ島西方海域に存在する溶岩丘群についての地球化学的野口 中川 光弘, 野口 直人 9:30-9:45 <b>V082-003</b> Underwater Kilauea and Mauna Loa: Recent JAM-STECC results Coombs, Michelle, Lipman, Peter, Sisson, Thomasほか 9:45-10:00 <b>V082-004</b> ハワイ島ヒリナ・ラウパホエ工・ヒロリッジ海域から得られた火山岩類の地球化学 木村 純一, Coombs, Michelle, Sisson, Thomasほか 10:00-10:15 <b>V082-005</b> Magma Transport and Storage at Kilauea Volcano Wright, Thomas, Klein, Fred 10:15-10:30 <b>V082-006</b> Petroglyph Study of the Submarine Haleakala East Rift Zone, Hawaii 任 鍾元, 高橋 栄一, 折橋 裕二ほか	9:00-9:15 <b>E020-025</b> 脈動オーロラの発現点及び FAST衛星との同時観測 佐藤 夏雄, 村田 洋三, 土井 真子ほか 9:15-9:30 <b>E020-026</b> 昼間側周期的可視オーロラの統計解析と HF レーダーとの同時観測 村田 洋三, 佐藤 夏雄, 山岸 久雄ほか 9:30-9:45 <b>E020-027</b> 太陽方向高速プラズマ対流を伴う夕方側プロトンオーロラダイナミクス: 2000年11月26日イベント 吉田 直文, 福西 浩, Frey, H.U.ほか 9:45-10:00 <b>E020-028</b> トランスポーターアーク発達時における電離層対流の解析 Fehler, Mikeほか 10:00-10:15 <b>E020-029</b> オーロラ爆発の位置と磁気圏尾部対流パターン 家田 章正, 向井 利典, 高橋 義文ほか 10:15-10:30 <b>E020-030</b> Hall-MHD simulation of collisionless reconnection at the magnetopause with a density gradient 玉川 貴文, Buchert, Stephan C., 藤井 良一ほか	9:00-9:12 <b>S044-001</b> 四半平面上の一樣すべり速度場に対する歪位・応力場の応答グリーン関数 多田 卓 9:12-9:24 <b>S044-002</b> 弾性粘弾性層構造媒質中の任意の内部力源による変形場の一般的表現 橋岡 昭徳, 高田 陽一郎, 深畑 幸俊ほか 9:24-9:36 <b>S044-003</b> Source investigation of small events using pseudo-spectral deconvolution technique Debski, Wojciech 9:36-9:48 <b>S044-004</b> マルコフ近似法と輻射伝達理論によるランダム媒質中の波形成パターンのモデリング 斉藤 竜彦, 佐藤 春夫, Fehler, Mikeほか 9:48-10:00 <b>S044-005</b> 2次元空隙群による SH 波の散乱減衰と分散 (2) 河原 純, 大野 大地, 蓮田 清 10:00-10:12 <b>S044-006</b> 変換波の走時と水平スローネス・ベクトルから傾斜する速度不連続面を推定する方法 竹中 博士, 安藤 利彦 10:12-10:24 <b>S044-007</b> 地球外核における有限の剛性率について - soft core mode の意味 坪井 誠司, 齋藤 正徳	9:00-9:06 はじめに 9:06-9:18 <b>C090-001</b> 太平洋赤道暖水域から湧昇域におけるピコ植物プランクトンの一次生産機構について 松本 和彦, 河野 健 9:18-9:30 <b>C090-002</b> 熱帯太平洋における海洋炭酸系の分布と変動について 石井 雅秀, 齊藤 秀, 時枝 隆之ほか 9:30-9:42 <b>C090-003</b> 1999年から2001年に観測された中部及び西部赤道太平洋での pH 分布 斉藤 秀, 石井 雅秀, 井上 久幸ほか 9:42-9:54 <b>C090-004</b> 窒素同位体比を用いた西部・中央赤道太平洋における窒素循環の研究 吉川 知里, 中塚 武, 河村 公隆ほか 9:54-10:06 <b>C090-005</b> Preformed Cd and PO4 in the equatorial Pacific deep water 阿部 和雄 10:06-10:18 <b>C090-006</b> 太平洋赤道域における POC Export flux の年変動について 青野 辰雄, 山田 正俊 10:18-10:30 <b>C090-007</b> 西部赤道太平洋における Tn-230 フラックスから推定したトランプ捕集効率について 山田 正俊, 青野 辰雄
10:45	E016:(地球内部電磁気学) 座長:神田 隆・藤田清士	J064:(惑星地球システム) 座長:茅根 創	S084:(地震予知: 社会と科学) 座長:松澤 暢	H060:(水循環水環境) 座長:杉本 敦子・近藤 昭彦	V082:(ハワイホットスポット) 座長:羽生 毅	M017:(磁気圏物理) 座長:河野 英昭	S045:(地震計測・処理システム) 座長:加藤 孝志	C090:(大気水圏と地球環境) 座長:川橋 穂高
	10:45-11:00 <b>E016-007</b> Magnetotelluric imaging of western part of the North Anatolian Fault Zone タンク プレント, 本藤 義守, 小川 康雄ほか 11:00-11:15 <b>E016-008</b> マグマ貫入に伴う熱水対流系の発達と自然電位変動 橋本 武志, 田中 良和, 巖山 恒臣 11:15-11:30 <b>E016-009</b> 不飽和帯における界面電現象 石戸 綾士 11:30-11:45 <b>E016-010</b> Anisotropies of electrical conductivities and P wave velocities of cataclites and mylonites at ambient condition 小村 健太郎, 増田 幸治 11:45-12:00 <b>E016-011</b> 大阪の深層温泉水の比抵抗分布 領木 邦浩, 橋口 真実, 笹谷 陽平 12:00-12:15 <b>E016-012</b> 地中媒質の誘電率と地球起源の電界雑音 筒井 稔, 寺井 裕紀	10:45-11:05 <b>J064-005</b> C-S-Fe-P の元素サイクルから見た先カンブリア紀の微生物活動と地球環境変動との関連 掛川 武 11:05-11:25 <b>J064-006</b> 原生代後期の水河時代問題: 作業仮説とその検証 川上 紳一, 東條 文治 11:25-11:45 <b>J064-007</b> 白亜紀セノマニアン・チュロニアン境界の黒色頁岩堆積時の海洋表層に関する考察 大河内 直彦 11:45-12:05 <b>J064-008</b> 水期間水期サイクルの気候モデリング 阿部 彩子 12:05-12:15 <b>J064-009</b> 季節推移からみた気候の安定性 松本 淳	10:45-10:50 趣旨説明 10:50-11:10 <b>S084-001</b> アスベリティの繰り返しすべりと地震発生予測 長谷川 昭 11:10-11:25 <b>S084-002</b> プレート境界巨大地震前10数年間にみられる隆起: バリア- 侵食/フラクタルアスベリティモデルにもとづく解釈と地震発生時期予測 瀬野 徹三 11:25-11:40 <b>S084-003</b> 内陸地震の予知へ向けて何が内陸地震の発生間隔を決めるのか? 飯尾 能久, 小林 洋二 11:40-12:00 <b>S084-004</b> 短期予測の現在の実力と展望 長尾 年恭 12:00-12:15 <b>S084-005</b> 火山噴火予知から見た地震予知 井田 喜明	10:45-10:57 <b>H060-007</b> 海底湧出地下水と塩淡水環境に関する研究 丸井 敦尚, 林 武司 10:57-11:09 <b>H060-008</b> 物理探査による沿岸地域の地下水塩分分布調査 東 宏幸, 今村 杉夫, 高橋 進ほか 11:09-11:21 <b>H060-009</b> コア試料による堆積岩の透水異方性・塩淡水境界の推定 斉藤 正男, 荒木 邦夫, 緒方 信一ほか 11:21-11:33 <b>H060-010</b> 大気境界層モデルと補充開係法による広域蒸発量の推定 杉田 倫明 11:33-11:45 <b>H060-011</b> 地下水汚染物質の非整数階微分を用いた移流拡散モデルのシミュレーション 岡田 健太, 羽田野 祐子 11:45-11:57 <b>H060-012</b> 多孔性物質媒体における異常拡散現象のモンテカルロシミュレーション 井川 貴之, 羽田野 祐子 11:57-12:15 ポスター紹介	10:45-11:00 <b>V082-007</b> Submarine Rift Systems in Hawaiian Volcanoes Johnson, Kevin, 任 鍾元, 高橋 栄一 11:00-11:15 <b>V082-008</b> Melting Process in the Hawaiian Plume 高橋 栄一 11:15-11:30 <b>V082-009</b> ハワイブルーームは太平洋スーパーブルーームの一部なのか 趙 大鵬, 高橋 栄一, 丸山 茂徳 11:30-11:45 <b>V082-010</b> コマチアイトの生成温度に対する水の効果 清水 健二, 廣瀬 敬 11:45-12:00 <b>V082-011</b> マゼラン海山列西側において判明した前期白亜紀の長期に及ぶプレート内火山活動 平野 直人 12:00-12:15 ポスター発表のショートプレゼンテーション	10:45-11:00 <b>M017-001</b> Field-aligned currents in the outermost plasma sheet boundary layer with Geotail observation 上野 玄大, 大谷 晋一, 高橋 義文ほか 11:00-11:15 <b>M017-002</b> 磁気圏遠尾部領域における圧力の空間分布と時間変動 松岡 彩子, 向井 利典, 園分 征 11:15-11:30 <b>M017-003</b> プラズマシート中の温度と高エネルギー粒子の関係 今田 晋亮, 星野 真弘, 向井 利典 11:30-11:45 <b>M017-004</b> 磁気圏プラズマシート中で観測されるエネルギー分散を伴ったイオンについて 風間 洋一, 向井 利典 11:45-12:00 <b>M017-005</b> 傾いた磁気軸をもつ地球磁気圏尾部ダイナミクス 山藤 貴之, 朴 善善, 荻野 竜樹 12:00-12:15 <b>M017-006</b> 傾いた磁気軸をもつ地球磁気圏ダイナミクスと極域現象 朴 善善, 山藤 貴之, 荻野 竜樹	10:45-11:00 <b>S045-001</b> PS 変換波取得をめざしたエアガンレイ指向性実験 三浦 誠一, 笠原 順三, 鶴 哲郎ほか 11:00-11:15 <b>S045-002</b> 「ノウキャスト地震情報」の実用化に向けて 加藤 孝志, 横田 崇, 永井 章ほか 11:15-11:30 <b>S045-003</b> 常時地球自由振動の励起源探索のための大気圧変動観測システム 深尾 良夫, 綿田 辰吾, 西田 究ほか 10:45-10:57 <b>C090-008</b> 西部赤道太平洋暖水域域における円石藻フラックス変化 田中 裕一郎 10:57-11:09 <b>C090-009</b> Seasonal diatom and radiolarian fluxes in the central and western equatorial Pacific during the 1999 La Nina conditions 高橋 孝三, 小林 扶美子, 山下 仁司ほか 11:09-11:21 <b>C090-010</b> ENSO related variations in fluxes and composition of settling particles in equatorial WUPWP Gupta, Lallan P., 川橋 穂高 11:21-11:33 <b>C090-011</b> マイクロネシア東カロン諸島域のサンゴ骨格酸素同位体比による ENSO 変動の復元 鈴木 淳, 菅 浩伸, 井上 麻夕里ほか 11:33-11:45 <b>C090-012</b> 海洋汚染指標の可能性としてのマイクロネシア・ボンバエ島のサンゴ骨格中の重金属について 井上 麻夕里, 菅 浩伸, 鈴木 淳ほか 11:45-11:57 <b>C090-013</b> 日本海東縁における微生物起源メタン分布と挙動 殖生 俊敏, 廣田 明成, 角 智 潤ほか 11:57-12:09 <b>C090-014</b> 間隙水の化学的特性からみる日本海東縁深層冷水と茂津多神沖巨大バクテリアマットの生成メカニズム 張 勁, 山腰 裕子, 竹内 章ほか 12:09-12:15 総合討論	

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

# 地球惑星科学関連学会 2002年 合同大会 口頭発表プログラム

第3日 5月29日(水) 午前

会場	C403	C409	C416	C417	C501	C510	C513
9:00	J034:(オフィオライト) 座長:石川剛志・足立佳子	G061:(断層レオロジ-と地震発生) 座長:増田幸治	T043:(テクトニクス) 座長:小澤拓	U087:(21世紀の地球惑星科学) 座長:中塚武・木多紀子	P074:(火星共同観測) 座長:Chicarro, Agustin 早川基	Q037:(第四紀) 座長:鈴木毅彦	J057:(リソスフェアの構造と物性) 座長:津村紀子・金尾政紀
	9:00-9:15 J034-001 オマーン・オフィオライトにおけるボニナイトの存在とその意義 石川剛志, 永石一弥, 海野進 9:15-9:30 J034-002 単斜輝石斑晶の微量元素組成からみたオマーン・オフィオライト火山岩類の地球化学的特徴 永石一弥, 石川剛志, 海野進 9:30-9:45 J034-003 オマーン国グザイン塊状硫化物鉱床の鉱石及び母岩中の微量元素の地球化学的特徴 水田敏夫, 宮池周作, 石山大三 9:45-10:00 J034-004 オマーンオフィオライト北部フィズブロックにおける斑れい岩ノライトについて 宮下純夫, 足立佳子, 岡沢志樹 10:00-10:15 J034-005 オマーンオフィオライト北部・フィズブロックにおける層状斑れい岩の垂直的組成変化とセグメント構造 足立佳子, 宮下純夫 10:15-10:30 J034-006 オマーンオフィオライトにおける海洋リソスフェアメントルの組成空間分布 高澤栄一	9:00-9:05 はじめに 9:05-9:20 G061-001 脆性破壊-塑性変形領域におけるシュードタキライトの繰り返し形成のメカニズム 林愛明 9:20-9:35 G061-002 断層摩擦発熱により生成するフェリ磁性共鳴信号 福地龍郎, 溝口一生, 嶋本利彦 9:35-9:55 G061-003 断層ガウジの fluidization: 新判定方法とその原因としての normal interface vibration 大槻 憲二郎, 門澤 伸昭 9:55-10:10 G061-004 摩擦溶融に伴う断層の強度低下機構 廣瀬 丈洋, 嶋本 利彦 10:10-10:30 G061-005 Numerical Modeling of Dynamic Rupture Propagation along a Fault: Which Parameters are Critical? 福山 英一	9:00-9:15 T043-001 海底地震探査からみた対馬海盆の形成テクトニクス 佐藤 社, 佐藤 利典, 藤原 雅尚ほか 9:15-9:30 T043-002 「よこすか」YK01-11マリアナ前弧域の地球物理学調査 木戸 ゆかり, 岩本 久則, 松野 哲男ほか 9:30-9:45 T043-003 マリアナ海域における海底電磁気観測 後藤 忠徳, 末広 潔, 三ヶ田 均ほか 9:45-10:00 T043-004 地質構造形成過程のDEMシミュレーション(その1;シミュレーション) 田中 篤史, 山田 泰広, 松岡 俊文 10:00-10:15 T043-005 地質構造形成過程のDEMシミュレーション(その2;砂箱実験との比較) 山田 泰広, 松岡 俊文 10:15-10:30 T043-006 地質構造形成過程のDEMシミュレーション(その3;インド-ユーラシア衝突) 山田 泰広, 田中 篤史, 松岡 俊文	9:00-9:10 はじめに 山中高光 9:10-9:50 地球惑星科学と社会/名大環境学のケーススタディー 小川克郎 9:50-10:30 21世紀の地球環境問題に取り組む大学とは 池田元美	9:00-9:20 P074-001 「のぞみ」による火星探査 早川基 9:20-9:40 P074-002 INTRODUCTION TO THE SCIENCE ON THE MARS EXPRESS MISSION Chicarro, Agustin 9:40-10:05 P074-003 THE NETLANDER MISSION: PAYLOAD STATUS REPORT Lognonne, Philippe, Harri, Ari-Matti, Marsal, Olivierほか 10:05-10:30 P074-004 NASA 2001 MARS ODYSSEY MISSION Saunders, Stephen, Boynton, William V., Cucinotta, Francis A.ほか	9:30-9:45 Q037-001 阿蘇火山における過去約9万年間の降下軽石堆積物(序報) 宮藤 育夫, 高田 英樹, 星住 英夫ほか 9:45-10:00 Q037-002 富士五湖湖底ボーリングコアに認められる富士山の火山活動 奥水 達司, 内山 高, 松谷 智裕 10:00-10:15 Q037-003 神津島流紋岩のESR(電子スピン共鳴)年代測定 横山 正, 梅村 崇志, 豊田 新 10:15-10:30 Q037-004 石英過酸化ラジカル中心の先第四紀年代測定への適用可能性 西村 剛志, 福地 龍郎, 今井 登	9:00-9:15 J057-001 高压下におけるの目黒超塩基性捕獲岩のP波速度測定と東北本州弧地殻構造 西本 壮志, 石川 正弘, 有馬 眞ほか 9:15-9:30 J057-002 1.0 GPa, 1000 における岩石の地震波速度 河野 義生, 石川 正弘, 有馬 眞 9:30-9:45 J057-003 日高地殻の地震波反射特性 安永 健太郎, 高梨 将, 金川 久一ほか 9:45-10:00 J057-004 最近の深部地震探査から得られた島弧地殻形成と大陸地殻成長に関する新知見 伊藤 隆生, 佐藤 比呂志, 平田 直ほか 10:00-10:15 J057-005 顕生代以降の非プレートのテクトニクス: パンアフリカン造山帯とアジア-インド大陸衝突 石川 正弘 10:15-10:30 J057-006 Meta-BIF collected from the Mt. Riiser-Larsen, Amundsen Bay, East Antarctica 船木 貴, ドリンスキー ピーター, 石川 尚人ほか
10:45	J034:(オフィオライト) 座長:道林克禎・辻森樹	G061:(断層レオロジ-と地震発生) 座長:玄崎文一郎	T043:(テクトニクス) 座長:山田泰広	U087:(21世紀の地球惑星科学) 座長:中塚武・木多紀子	P074:(火星共同観測) 座長:Chicarro, Agustin 早川基	Q037:(第四紀) 座長:宮内素裕	J057:(リソスフェアの構造と物性) 座長:久保篤規・石川正弘
	10:45-11:00 J034-007 北部オマーンオフィオライトからん岩体に雁行状に配列した3つの延性剪断帯の構造解析 道林克禎, 伊奈 俊樹 11:00-11:15 J034-008 海洋底衝上断層運動の際の応力-歪履歴の特異性:オマーン、ワジタイン地域のメタモフィックゾーンの例 増田 俊明, 原 由生子, 木村 希生ほか 11:15-11:30 J034-009 東太平洋45Maにおける深海掘削によって得られた物性測定、坑内計測、岩相の比較:ODP-Leg200 H2O site 笠原 順三, 中村 美加子, Yue-Feng, Sunほか 11:30-11:45 J034-010 幌満からん岩に見られる組成不連続とその成因:部分溶融岩中のメルト浸透流の非線形効果? 小嶋 正明, 高澤 栄一 11:45-12:00 J034-011 飛驒山地、青海地域の高Crクロミタイトとダナイト:蓮華帯の高度高压変成岩に伴われる変成超マフィック岩の起源 辻森 樹 12:00-12:15 J034-012 北海道中輪帯付加体緑色岩『三石アンカラマイト』の岩石学的特徴とその起源 西島 啓明, 新井田 清信, 植田 勇人	10:45-11:00 G061-006 地震発生環境条件下における岩のせん断破壊過程に関する実験的研究 加藤 愛太郎, 吉田 真吾, 新妻 信明, 金松 敬也, 望月 裕峰ほか 11:00-11:15 G061-007 断層物質の強度とすべりに関する性質の測定 増田 幸治, 藤本 光一郎 11:15-11:30 G061-008 塑性変形過程における破壊面形成:天然剪断帯からの考察 重松 紀生, 藤本 光一郎, 大谷 具幸 11:30-11:45 G061-009 西南日本、中央構造線沿いの断層岩分布にもとづく陸域震源域の空間的予測 島田 耕史 11:45-12:00 G061-010 脆性-塑性遷移領域における流体の性質と挙動:畑川破砕帯の地球化学的研究 藤本 光一郎, 重松 紀生, 大谷 具幸ほか 12:00-12:15 G061-011 淡路島、野島断層沿いの花崗岩に発達するヒールドクラックのCL像とその方向性 佐々木 規明, 高木 秀雄	10:45-11:00 T043-007 日本海拡大にもともなう日本海溝の形成と太平洋プレートの大規模引き摺り出 新妻 信明, 金松 敬也 11:00-11:15 T043-008 能登半島南部の重力異常と活断層、地震活動、基盤岩深さの関係 須藤 洋和, 河野 芳輝, 北口 善啓ほか 11:15-11:30 T043-009 西南日本下に沈み込んだフィリピン海スラブ上面の形状(第1報) 三好 素之, 石橋 克彦 11:30-11:45 T043-010 乗鞍火山列の熱水地球化学-地震活動と地殻構造との関連 日下 道実, 大和田 道子, 佐竹 洋ほか 11:45-12:00 T043-011 サイドスキャンソナー画像の解析による超低速斜め拡大軸の地質学的研究-北極海クニボビツ海嶺- 浅田 美穂, Curewitz, Daniel, 沖野 郷子ほか 12:00-12:15 T043-012 JERS-1/In-SARのアーファア地域への適用: Manda-Inakiri, Asal-Ghoubetリフト帯周辺の地殻変動場 小澤 拓, 野木 義史, 渋谷 和雄ほか	10:45-11:25 地球科学の基礎研究とミッションの融合:産業技術総合研究所での例 内藤 耕 11:25-12:05 地球環境変動史研究の新展開-統合国際深海掘削計画(ODP)の挑戦- 平朝彦 12:05-12:15 コメント・討論	10:45-11:15 P074-005 Exobiology Gibson, Everett K. 11:15-11:45 P074-006 Astrobiology of the Mars Express Mission Amils, Ricardo 11:45-12:15 P074-007 Geological Evolution Ori, Gian G. 12:05-12:15 コメント・討論	10:45-11:00 Q037-005 広域火山灰のC-14年代-試料が埋没中に受けた汚染が年代値に与える影響の検討 宮内 陽介, 吉田 邦夫, 宮崎 ゆみ子ほか 11:00-11:15 Q037-006 第四紀層間の相対的新旧判定の新しい試み 大村 一夫, 吉田 進 11:15-11:30 Q037-007 飛驒山脈北部の1Ma以降の急激な隆起:北部フォッサマグナ, 居矢里層の礫組成を指標として 及川 輝樹, 植木 岳吾, 和田 肇 11:30-11:45 Q037-008 鹿児島県島嶼(熾島)の化石群集の示す過去1.1万年間の鹿児島湾奥部水塊環境の変遷 亀山 宗彦, 下山 正一, 山中 寿朗 11:45-12:00 Q037-009 岡山県蒜山原珪土を用いた古環境復元 平井 昌吾, 後藤 篤, 井口 博夫ほか 12:00-12:15 Q037-010 海水準上昇速度の変化に支配された長江の開析谷堆積過程 堀 和明, 齋藤 文紀	10:45-11:00 J057-007 ナビア岩体産グラニュライトのP波およびS波速度:南極のパンアフリカン造山帯の地殻構造とテクトニクス 新聞 英介, 石川 正弘, 有馬 眞 11:00-11:15 J057-008 ゴンドワナ超大陸形成過程における大陸-大陸衝突帯の深部構造と岩石物性 金尾 政紀 11:15-11:30 J057-009 南極におけるレイリー波群速度分布 小林 勘市, Singh, D.D., 趙 大鵬 11:30-11:45 J057-010 鹿児島県島嶼(熾島)の化石群集の示す過去1.1万年間の鹿児島湾奥部水塊環境の変遷 坪井 誠司, 金尾 政紀, Ivins, Erikほか 11:45-12:00 J057-011 浮力に逆らって下降した琵琶湖地下の地殻-その原動力への考察- 工藤 健, 山岡 耕春, 山路 敦 12:00-12:15 J057-012 リソスフェアのレオロジ-と simple shear deformation の可能性 山崎 雅

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2002 年合同大会 口頭発表プログラム

第 3 日 5 月 29 日 (水) 午後

会場	IC	IM1	IM2	C102	C304	C310	C311	C401
13:30	J029:(活断層と古地) 座長:堤浩之	J056:(CO2固定) 座長:鹿間直建	L062:(バイカル湖と地球環境変動) 座長:中村俊夫・柏谷健二	S084:(地震予知:社会と科学) 座長:東田進也	H060:(水循環水環境) 座長:杉田倫明	V033:(マグマシステムと噴火) 座長:東宮昭彦・大野希一 新村裕明	M017:(磁気圏物理) 座長:松岡彩子	P053:(宇宙惑星固体物質) 座長:北村良美
	13:30-13:45 J029-001 地震調査研究推進本部地震調査委員会の活断層評価への疑問(1)函館平野西縁断層帯 田近 淳 13:45-14:00 J029-002 地震調査研究推進本部地震調査委員会の活断層評価への疑問(2) - 北上低地帯 - 渡辺 満久 14:00-14:15 J029-003 潜水調査に基づいた日本海東縁の海底活断層評価 岡村行信, 竹内章, 佐竹健治ほか 14:15-14:30 J029-004 類聚固に書かれた818年の地震と赤城山南斜面に残された9世紀の地変 早川 由紀夫, 森田 佛, 中嶋田 給美ほか 14:30-14:45 J029-005 古地磁気解析から見た横ずれ活断層周辺の非脆性変形に伴う水平変位 木村 治夫, 伊藤 康人, 堤浩之 14:45-15:00 J029-006 布引山北東縁・椋本断層の構造と活動期, とくに逆向き低断層の意義について 太田 陽子, 三重県活断層調査委員会, 三重県地域振興部消防防災課ほか	13:30-13:35 CO2固定とカーボンサイクル 13:35-13:45 J056-001 地球温暖化防止のためのCO2固定と地殻カーボンサイクル管理の可能性 小川仁 13:45-14:00 J056-002 本邦炭素のCBM吸脱着性から見た炭層へのCO2固定に関する技術開発方針 山崎 豊彦, 藤生 和夫, 鎮守次郎 14:00-14:15 J056-003 Capacity and supply potentials of CO2 aquifer sequestration in Japan 李小春, 大隅 多加志 14:15-14:30 J056-004 二酸化炭素の湖底堆積物中固定の研究 - CO2 - CH4サイクルの利用 - 西村 進, 桂 郁雄 14:30-14:45 J056-005 メタン生成細菌による二酸化炭素のエネルギー変換 須藤 孝一, 今井 健夫, 井上 千弘ほか 14:45-15:00 J056-006 深海微生物の炭酸固定酵素(RuBisCO)遺伝子における多様性 Elsaid, Hosam, 木村 浩之, 長沼 毅	13:30-13:48 L062-001 「自然の実験室」バイカル湖と古環境科学 河合 泰欣 13:48-14:06 L062-002 新生代水河時代の開始と長期日射量変動 - バイカル湖 1200 万年の堆積物資料が意味するもの 柏谷 健二, 落合 伸也, 瀧井 英男ほか 14:06-14:24 L062-003 加速器法によるバイカル湖底堆積物の高精度 14C 年代測定 中村 俊夫, 尾田 武文, 堀内 一穂ほか 14:24-14:42 L062-004 半減期 150 万年の放射性核種 Be-10 からみたバイカル湖 600m コア試料の堆積年代 堀内 一穂, 瀧井 英男, 松崎 浩之	13:30-13:45 S084-006 南アフリカ金鉱山の地震発生・制御・防災と予知 小笠原 宏 南アフリカ金鉱山における半制御地震発生実験国際共同グループ 13:45-14:05 S084-007 気象庁の地震防災情報に関する最近の動き 上垣内 修 14:05-14:20 S084-008 鉄道における早期地震警報の現状 芦谷 公裕 14:20-14:40 S084-009 我が国の地震防災対策と地震予知 布村 明彦 14:40-15:00 S084-010 地方における地震予知の影響と期待 杉原 英和	13:30-13:42 H060-013 東海西部地区の洪水軽減に対する水田及び人間活動の役割 大西 亮一, 福本 昌人, 丸山 松樹 13:42-13:54 H060-014 マルチレーザを用いた仙台平野の地下水流動系に関する研究 林 武司, 内田 洋平, 宮越 昭暢 13:54-14:06 H060-015 関東平野における地下温度分布と地下水流動系 宮越 昭暢, 内田 洋平, 佐倉 保夫ほか 14:06-14:18 H060-016 長岡地域における地下環境への都市化と土地利用の影響 Salem, Zenhom El-Said, 桜井 亜由干, 宮越 昭暢ほか 14:18-14:30 H060-017 東京地域における地下の熱環境変化 穴戸 真也, 林 武司, 宮越 昭暢ほか 14:30-14:42 H060-018 九州, 豊肥地域の地下温度分布と流体流動ベクトル 玉生 志郎	14:12-14:34 V033-005 ガラス繊維引き伸ばし法による含水メルトの粘性測定法 後藤 章夫, 谷口 宏充, 北風 嵐 14:34-14:47 V033-006 富士山東白濁溶岩流の溶岩樹型の特徴と得られる知見 本多 力 14:47-15:00 V033-007 薩摩硫黄島硫黄岳のハイアロクラスタイト 前野 深, 谷口 宏充	13:30-13:45 M017-007 Tailward flows in the near-Earth plasma sheet during substorms 山口 翔, 河野 英昭, 大谷 晋一ほか 13:45-14:00 M017-008 磁気圏近尾部高ベータ領域におけるバルーニングオンセットの流体的記述の妥当性 三浦 彰 14:00-14:15 M017-009 サブストームにもともなう磁気圏尾部磁場の大規模変動 - 2 中井 仁, 上出 洋介 14:15-14:30 M017-010 サブストームのオーロラフレアアップに伴う磁気圏尾部の変化 宮下 幸隆, 町田 忍, 向井 典ほか 14:30-14:45 M017-011 Substorm timing in the polar magnetosphere: POLAR satellite observation 河野 英昭, Le, Guan, Russell, Christopher T.ほか 14:45-15:00 M017-012 Oersted 衛星磁場観測データを用いた反太陽方向の正味の沿磁力線電流の LT 分布 山下 哲, 家森 俊彦, 中野 慎也	13:30-13:45 P053-001 地上中間赤外分光観測による T Tauri 型星における結晶質シリケートの検出 山口 充彦, 山下 卓也, 片足 宏一ほか 13:45-14:15 P053-002 最近の星間塵の観測 尾中 敬 14:15-14:45 P053-003 星周物質の赤外線観測: ASTRO-F によるアプローチ 山村 一誠 14:45-15:00 P053-004 パルス超光速ジェット中で形成されたアセチレン微粒子の赤外分光 平林 慎一, 平原 靖大
15:15	J029:(活断層と古地) 座長:渡辺満久	J056:(CO2固定) 座長:小出仁	L062:(バイカル湖と地球環境変動) 座長:長谷義隆・西村弥彦	S084:(地震予知:社会と科学) 座長:長尾年恭	J038:(岩石・鉱物・資源) 座長:榊原正幸	V033:(マグマシステムと噴火) 座長:中田笑美子・奥村聡 後藤章夫	M017:(磁気圏物理) 座長:堀川和夫	P053:(宇宙惑星固体物質) 座長:城野信一
	15:15-15:30 J029-007 安政伊賀上野地震(1855)の主な前震・余震活動 都司 嘉宣 15:30-15:45 J029-008 Ground penetrating radar investigations across the active Uemachi fault, Osaka, Japan Rashed, Mohamed, 川村 大作, 根本 泰雄ほか 15:45-16:00 J029-009 水系パターン, 基盤岩の変位および断層帯の組織構造から推定される西南日本の横ずれ活断層のテクトニクス クインバーション 丸山 正, 林 愛明 16:00-16:15 J029-010 鳥取県西部地帯で形成された断層面の構造地質学的記載 梅津 健吾, 小林 健太, 山本 亮ほか 16:15-16:30 J029-011 伊予灘海域における中央構造線活断層系海底活断層の分布形態とセグメンテーション(速報) 池田 倫治, 七山 太, 大塚 一広ほか 16:30-16:45 J029-012 アメリカ合衆国ネバダ西部, クラン - アルバイン断層の古地磁気調査 Machette, Michael N., Haller, Kathleen M., 奥村 晃史ほか	15:15-15:30 J056-007 バイカル湖の海洋隔離と地中隔離 大隅 多加志 15:30-15:45 J056-008 多孔質砂岩の透気特性と弾性波による CO2 フロントのモニタリング 薛 自求, 大隅 多加志, 小出 仁 15:45-16:00 J056-009 CO2 地中処分ナチュラールアナログ研究: 地下水-岩石反応による CO2 の地球化学的挙動 鹿間 直建 16:00-16:15 J056-010 原子力発電所を用いた超臨界 CO2 - 水 - 鉱物系での長石溶解速度の計測 徂俣 正夫, 大隅 多加志, 石川 正道 16:15-16:30 J056-011 超臨界 CO2 によるシルト岩中有機物の溶脱 岡本 征雄, 李 小春, 大隅 多加志 16:30-16:45 J056-012 C - H - O - N 系流体における CO 2 の挙動 金田 博彰	15:15-15:33 L062-005 バイカル湖の湖底堆積物中の無機成分による過去 1200 万年間のグローバルな環境変動の推定 高松 信樹, 井上 源喜, 河合 泰欣 15:33-15:51 L062-006 バイカル湖の湖底堆積物中の有機成分による過去 1200 万年間のグローバルな環境変動の推定 井上 源喜, 高松 信樹, 河合 泰欣 15:51-16:09 L062-007 地球磁場逆転時における気候・環境変動の可能性について 西村 弥彦, 渡邊 隆広, 下川原 誠ほか 16:09-16:27 L062-008 バイカル湖 BDP96-1, BDP98-2 の花粉分析結果から知られる東アジアの植生変遷と植物種属の消滅 長谷 義隆, 河室 公康, 志知 幸治ほか	15:15-15:35 S084-011 安全安心社会における地震予知の役割: 2001 年東海異常地震活動での情報伝達の試み 山岡 耕春 15:35-15:50 S084-012 火山危機における情報規制とパニック神話 早川 由紀夫 15:50-16:10 S084-013 コミュニティ支援科学としての噴火予知 - 地震予知 岡田 弘 16:10-16:45 総合討論	15:15-15:30 J038-001 神奈川県西小磯海岸の大規模の礫について 小出 良幸, 平田 大二, 山下 浩之 15:30-15:45 J038-002 エタロジャイトベリドサイト系におけるフェンジャイトと黒雲母の安定性 中村 大輔 15:45-16:00 J038-003 新潟県系魚川 - 青海地域の蛇紋岩メランジから発見された数種のストロンチウムに富む新鉱物 宮島 宏, 松原 聡, 宮脇 隆郎ほか 16:00-16:15 J038-004 Stable isotope evidence for fluid flow during spurrisk skarn formation at Fuka, Okayama Madhusoodhan, Satish-Kumar, 吉田 康人, 和田 秀樹ほか 16:15-16:30 J038-005 四国西部低部ホルンフェルス中の単斜輝石から発見されたメルト包有物 榊原 正幸, 金子 真弓	15:15-15:27 V033-008 入水シート溶岩の形態と溶岩供給率: ハワイ島キラウエア火山 1990 年カウムワ溶岩 野中美雪, 海野 進 15:27-15:40 V033-009 爆発的噴火によって生じる細粒火山灰の挙動 - Pinatubo1991 年噴火火砕物の例 - 大野 希一, 小屋川 剛博 15:40-15:53 V033-010 雲仙普賢岳における溶岩流被害の予測シミュレーション 石川 智也, 徳丸 正孝, 村中 徳明ほか 15:53-16:06 V033-011 多成分混相系流動問題に対する数値実験法における界面現象の検証 新村 裕昭 16:06-16:19 V033-012 鉱物の空間分布にみる結晶化過程でのメルト短距離移動 池田 進 16:19-16:32 V033-013 含水マグマの融解実験 - 斜長石-メルト間の Ca-Na 分配に対する水の効果 - 浜田 盛久, 藤井 敬嗣 16:32-16:45 V033-014 マグマ脱ガスに伴う微量金属元素の挙動: 三宅島 2000 年噴火噴出物中のメルト包有物分析からの知見 DeHoog, JCM (Cees-Jan), 服部 恵子, 中田 節也	15:15-15:30 M017-013 カスプ粒子の加速機構の推定 奥 朋之, 渡部 重十, 向井 典 15:30-15:45 M017-014 GEOTAIL observations of the dayside low-latitude boundary layer: IMF control and dawn-dusk asymmetry 長谷川 洋, 藤本 正樹, 前沢 別ほか 15:45-16:00 M017-015 地球 Bow Shock 上流および magnetosheath で見られる高エネルギー粒子 flux 増加の空間分布 桂野 邦裕, 能勢 正仁 16:00-16:15 M017-016 GEOTAIL 衛星観測によるパウショック下流における準正弦電流波動 新浩一, 小嶋 浩嗣, 松本 猛ほか 16:15-16:30 M017-017 Kilometric radiation associated with plasmasphere disturbances 佐藤 学, 小野 高幸, 飯島 雅英ほか 16:30-16:45 M017-018 磁気インパルス現象の全球モデル計算 2 片岡 龍雄, 福西 浩, 藤原 均ほか	15:15-15:17 P053-005 デジタルハイビジョンシステムによるしし座流星群の近接外分光観測 春日 敬潤, 海老塚 昇, 阿部 新助ほか 15:17-15:19 P053-006 ユニークなコンドラーを含む L3 コンドライト 矢内 桂三 15:19-15:21 P053-007 CR コンドライト中のコンドラーにおける炭素同位体組成 田中 裕, 伊藤 正一, 坂本 尚哉 15:21-15:23 P053-008 CO を吸着したアモルファス氷中の CHO ラジカルの ESR による研究 法蓮 公寛, 矢田 猛士, 池谷 元尚 15:23-15:25 P053-009 衝撃を受けた L6 コンドライト中に見られる高圧鉱物 村江 達士, 池田 英二, 近藤 志ほか 15:25-15:38 P053-010 衝撃波によるアミノ酸の反応 村江 達士, 池田 英二 15:38-15:51 P053-011 宇宙空間に存在する有機物のモデルとしてのコロナンとケロジェンの高温高圧下における安定性 白瀬 理絵, 大谷 栄治, 近藤 志 15:51-16:11 P053-012 Elemental fractionation in primitive solar nebula and early solar chronology 小嶋 稔, 三浦 弥生 16:11-16:24 P053-013 CAI の W-L rim のマグネシウム同位体比 牛久保 孝行, 平井 健一, 比屋根 肇 16:24-16:45 P053-014 プレソラーグレインに関する最近の研究について 杉浦 直治

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

# 地球惑星科学関連学会 2002 年 合同大会 口頭発表プログラム

第 3 日 5 月 29 日 (水) 午後

会場	C402	C403	C409	C416	C417	C501	C510	C513
13:30	L063:(北太平洋高緯度の古海洋学) 座長:木元克典・高橋孝三 阿波根直一・岡田誠	J034:(オフィオライト) 座長:小原泰彦・宮下純夫	G061:(断層レオロジーと地震発生) 座長:嶋本利彦	T043:(テクトニクス)と地震発生 座長:深畑幸俊	U087:(21世紀の地球惑星科学) 座長:木村学	P074:(火星共同観測) 座長:品川裕之・佐々木晶	S047:(地震一般) 座長:千場充之	S039:(地震に伴う諸現象) 座長:阿部邦昭
	13:30-13:33 「はじめに」	13:30-13:45 J034-013 北部マリアナトラフの火山地形と溶結火砕岩 海野 進, 山崎 俊嗣, 有馬 眞ほか	13:30-13:45 G061-012 高圧下におけるカタクレサイトおよび断層ガウジの軸変形に伴うガス透過率の変化 上原 真一, 嶋本 利彦	13:30-13:45 T043-013 大陸の衝突による黄河の屈曲 林 愛明	13:30-14:20 日本学術会議日本の計画の視点からの地球惑星科学と防災研究のあり方 入倉 孝次郎	13:30-14:00 P074-008 MARS EXPRESS: EXPLORATION OF PHOBOS Duxbury, Thomas C	13:30-13:45 S047-001 気象庁震源カタログの延伸と部分改訂(1923年8月から1964年12月まで) 浜田 信生, 吉川 一光, 近藤 さやほか	13:30-13:45 S039-001 1996年日向灘地震津波の断層モデルの再検討 阿部 邦昭, 岡田 正実
	13:33-13:46 L063-001 放散虫群集解析に基づいた過去1200万年間における北西太平洋の古環境変遷 上栗 伸一, 本山 功, 西 弘嗣ほか	13:45-14:00 J034-014 フィリピン海背弧海盆の非マントルカンラン岩 小原 泰彦	13:45-14:05 G061-013 Damage Growth and Permeability Change in Triaxial Compression tests of Inada Granite 小田 匡寛, 竹村 貴人	13:45-14:00 T043-014 伊豆半島の衝突と西進 井淵 陽平, 石橋 克彦	14:20-15:10 文部科学行政の視点から 太田慎一	14:00-14:30 P074-009 Results of Mars Dust Counter (MDC) on Board NOZOMI in the Earth-Mars Region Igenbergs, Eduard, 佐々木 晶, Senger, Robert ほか	13:45-14:00 S047-002 東アジア地震データベースの構築 その(1) 石川 有三	13:45-14:00 S039-002 2001年6月23日ペルー南部地震津波の規模 羽鳥 徳太郎
	13:46-13:59 L063-002 北太平洋・ペーリング海堆積物コアの古地磁気-酸素同位体複合層序 岡田 誠	14:00-14:15 J034-015 南西インド洋海嶺, アトランティス: バンクに見られる超低速拡大軸下の最上部マントル・マグマ過程 荒井 章司, 原久美子, KR00-06乗船研究者	14:05-14:20 G061-014 数値モデリングによる付加体内部の温度構造・流体移動過程の推定 亀山 真典	14:00-14:15 T043-015 Plate interaction and stress change along the Japanese islands Zhao, Shaorong Jason, 金田 義行, 竹本 修三	14:15-14:30 T043-016 Strike-slip Faulting and Block Structure Along the Inner Zone of SW Japan Olivier, Fabbri, 金折 裕司, 岩村 和政ほか	14:30-15:00 P074-010 Atmosphere and Surface-Atmosphere Interactions Forget, Francois	14:00-14:15 S047-003 ACROSS信号における震源近傍の影響の削減 見尾 裕美, 生田 領野, 見野 和夫ほか	14:00-14:15 S039-003 大船渡市に設置されたGPS津波計によって検出されたペルー沖地震に伴う津波記録 加藤 昭之, 越村 俊一, 寺田 幸博ほか
	13:59-14:12 L063-003 北西太平洋亜寒帯域における後期第四紀の古海洋環境変動 阿波根 直一, 木元 克典, 原田 尚美ほか	14:15-14:30 J034-016 カンラン岩の蛇紋岩化と海洋風化過程-南西インド洋海嶺アトランティス海台の例 濱館 厚, 佐藤 努, 荒井 章司ほか	14:20-14:40 G061-015 海洋プレートの沈み込みに伴う変質・変成作用と含水鉱物の脱水作用と地震現象 笠原 順三	14:15-14:30 T043-017 GPS measurements on analogue models to monitor fault activity Koyi, Hemin	14:30-14:45 T043-018 三次元プレート沈み込みモデルによる日本列島周辺域の長期的地殻変動シミュレーション 橋本 千尋, 松浦 充宏	14:30-15:00 P074-011 Atmosphere and Surface-Atmosphere Interactions Forget, Francois	14:15-14:30 S047-004 遠地地震のモーメントマグニチュードをSTS 2地震計を用いて即時推定するための経験式 西前 裕司, 岡田 正実	14:15-14:30 S039-004 南三陸の湾奥部における圧力センサーによる水位測定 阿部 邦昭
	14:12-14:25 L063-004 北西部北太平洋における氷期-間氷期の生物ポンプ効率の比較 原田 尚美, 阿波根 直一, 木元 克典ほか	14:30-14:45 J034-017 南西インド洋海嶺アトランティス海台における下部地殻・上部マントル層序の解明-「よすか」ABCDE航海速報- 松本 剛, Dick, Henry J.B.	14:40-15:00 G061-016 沈み込み帯の地震サイクルに伴う地殻変動から推定されるプレート境界断層滑動の多様性 鷲谷 威	14:40-15:00 T043-018 GPS measurements on analogue models to monitor fault activity Koyi, Hemin	14:45-15:00 T043-019 台湾のテクトニクス(1): 観測的制約 深畑 幸俊, 高田 陽一郎, 橋岡 昭徳ほか	14:45-15:00 P074-012 火星電離圏の問題点とのぞみ-マーズイクスプレス共同観測への期待 品川 裕之	14:30-14:45 S047-005 多点大口径アレイを用いた遠地震源の推定 千場 充之, 柏原 静雄	14:30-14:45 S039-005 1980年伊豆半島東方沖地震(M6.7)に伴った地震波速度変化 古本 宗亮, 平松 良浩, 佐藤 隆司
	14:25-14:38 L063-005 後期更新世における北西太平洋の深層水循環の変化 木元 克典, 阿波根 直一, 原田 尚美ほか	14:45-15:00 J034-018 Preliminary report on geology and petrology of Atlantis Bank along the Atlantis II Fracture Zone, Southwest Indian Ocean 宮下 純夫, 森下 晃児, 前田 仁一郎ほか	15:00-15:50 G061-017 2001年から見られる東海地方の異常地殻変動II 小沢 慎三郎, 村上 亮, 海津 優ほか	15:00-15:50 T043-019 台湾のテクトニクス(2): 構造発達シナリオ 高田 陽一郎, 深畑 幸俊, 橋岡 昭徳ほか	15:15-15:45 P074-013 火星探査機「のぞみ」とMars Expressによる火星環境探査の目指すもの 前沢 潤	15:15-15:45 S047-006 日本列島の応力場と歪場 石川 有三, 中村 浩二	14:45-15:00 S039-006 地中海音響振動の観測 二井 義則	
	14:38-14:51 L063-006 Evidence from benthic foraminifera and radiolarian assemblages of intermediate water ventilation in the glacial North Pacific 大串 健一, 板木 拓也, 三島 稔明	15:00-15:50 G061-018 断層構成則と地震の発生過程 松浦 充宏	15:50-16:10 G061-019 断層のレオロジー及び物質移動に関する性質と地震の発生過程: 現状と課題 嶋本 利彦	15:45-16:00 T043-021 プレート境界面から分岐する衝上断層の時間発展: ヒマラヤのテクトニクスへの寄与 高田 陽一郎, 松浦 充宏	16:00-16:45 総合討論	15:15-15:50 S039-007 阿司断層近傍での地電位観測 山田 守, 中山 武		
	15:15-15:28 L063-007 北西部北太平洋表層堆積物中バイオマーカーの個別放射性炭素年代の多様性 内田 昌男, 原田 尚美, 阿波根 直一ほか	15:30-15:50 G061-018 断層帯内流体移動の地震活動に対する力学的効果 山下 輝夫	16:10-16:30 G061-020 断層のレオロジー及び物質移動に関する性質と地震の発生過程: 現状と課題 嶋本 利彦	16:00-16:15 T043-022 日本海溝北部-千島海溝南部のプレート間地震の繰り返しパターン新たな見方 原田 智也, 石橋 克彦	16:10-16:45 総合討論	15:30-15:45 S039-008 地球起源の電磁界ハルスの検出 筒井 稔		
	15:28-15:41 L063-008 オホーツク海クリル海盆海底堆積物コアMR00K03-P C 1・P C 4に記録された過去3万年間の海水変動 坂本 竜彦, 佐藤 都, 原田 尚美ほか	15:50-16:10 G061-019 断層構成則と地震の発生過程 松浦 充宏	16:30-16:45 総合討論	16:15-16:30 T043-023 深さに依存した粘性率を持ち静的に成層した3次元マントル層での受動的流動に関する数値計算 江口 孝雄, 松原 聖, 石田 瑞穂	16:15-16:45 総合討論	15:45-16:00 S039-009 地震に伴う動物異常行動の生体反応メカニズムのモデル 横井 佐代子, 池谷 元伺		
15:41-15:54 L063-009 バイオマーカー解析に基づいたオホーツク海の古海洋変動 池原 実, 河村 公隆, 大場 忠道ほか	16:07-16:20 L063-011 完新世におけるオホーツク海西部の鉛直水塊構造 板木 拓也, 池原 研, 嶋田 智恵子ほか	16:20-16:33 L063-012 オホーツク海知床半島斜里沖海底コアMD01-2412のテフラ層序 青木 かつり, 坂本 竜彦	16:15-16:30 T043-023 深さに依存した粘性率を持ち静的に成層した3次元マントル層での受動的流動に関する数値計算 江口 孝雄, 松原 聖, 石田 瑞穂	16:15-16:45 総合討論	16:00-16:15 S039-010 日本周辺における雨日・雨なし日と地震日・雷日の統計結果(熱帯降雨観測衛星TRMM雷光観測LISデータを用いて) 市橋 正生			
15:54-16:07 L063-010 オホーツク海西部における表層堆積物中の陸上起源粒子の粒度・鉱物組成と宗谷海峡と海水の関連性 田辺 竜男, 坂本 竜彦, 池原 研	16:07-16:20 L063-011 完新世におけるオホーツク海西部の鉛直水塊構造 板木 拓也, 池原 研, 嶋田 智恵子ほか	16:20-16:33 L063-012 オホーツク海知床半島斜里沖海底コアMD01-2412のテフラ層序 青木 かつり, 坂本 竜彦	16:15-16:30 T043-023 深さに依存した粘性率を持ち静的に成層した3次元マントル層での受動的流動に関する数値計算 江口 孝雄, 松原 聖, 石田 瑞穂	16:15-16:45 総合討論	16:00-16:15 S039-010 日本周辺における雨日・雨なし日と地震日・雷日の統計結果(熱帯降雨観測衛星TRMM雷光観測LISデータを用いて) 市橋 正生			
16:07-16:20 L063-011 完新世におけるオホーツク海西部の鉛直水塊構造 板木 拓也, 池原 研, 嶋田 智恵子ほか	16:20-16:33 L063-012 オホーツク海知床半島斜里沖海底コアMD01-2412のテフラ層序 青木 かつり, 坂本 竜彦	16:30-16:45 総合討論	16:15-16:30 T043-023 深さに依存した粘性率を持ち静的に成層した3次元マントル層での受動的流動に関する数値計算 江口 孝雄, 松原 聖, 石田 瑞穂	16:15-16:45 総合討論	16:00-16:15 S039-010 日本周辺における雨日・雨なし日と地震日・雷日の統計結果(熱帯降雨観測衛星TRMM雷光観測LISデータを用いて) 市橋 正生			
16:20-16:33 L063-012 オホーツク海知床半島斜里沖海底コアMD01-2412のテフラ層序 青木 かつり, 坂本 竜彦	16:30-16:45 総合討論	16:30-16:45 総合討論	16:15-16:30 T043-023 深さに依存した粘性率を持ち静的に成層した3次元マントル層での受動的流動に関する数値計算 江口 孝雄, 松原 聖, 石田 瑞穂	16:15-16:45 総合討論	16:00-16:15 S039-010 日本周辺における雨日・雨なし日と地震日・雷日の統計結果(熱帯降雨観測衛星TRMM雷光観測LISデータを用いて) 市橋 正生			
16:33-16:45 L063-013 オホーツク海西部で採取された堆積物コアMD01-2412中の底生有孔虫群集(予報) 吉本 直一, 長谷川 四郎	16:30-16:45 総合討論	16:30-16:45 総合討論	16:15-16:30 T043-023 深さに依存した粘性率を持ち静的に成層した3次元マントル層での受動的流動に関する数値計算 江口 孝雄, 松原 聖, 石田 瑞穂	16:15-16:45 総合討論	16:00-16:15 S039-010 日本周辺における雨日・雨なし日と地震日・雷日の統計結果(熱帯降雨観測衛星TRMM雷光観測LISデータを用いて) 市橋 正生			

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

# 地球惑星科学関連学会 2002 年合同大会 口頭発表プログラム

第 4 日 5 月 30 日 (木) 午前

会場	IM1	C102	C304	C310	C311	C401
	<p><b>E018</b> : (地磁気・古地磁気) 座長: 山本裕二・渋谷秀敏</p>	<p><b>S081</b> : (強震動予測と地下構造) 座長: 繰織一起・藤原広行</p>	<p><b>J019</b> : (大気圏・熱圏下部) 座長: 高橋幸弘</p>	<p><b>V054</b> : (雲仙火山) 座長: 中田節也・高田亮</p>	<p><b>E079</b> : (CAWSES) 座長: 前沢 洸</p>	<p><b>P053</b> : (宇宙惑星固体物質) 座長: 山本哲生</p>
9:00	<p>9:00-9:15 <b>E018-001</b> 日本における最近 2000 年間の地磁気強度変化 近藤 晃弘, 大野 正夫, 吉原 新ほか 9:15-9:30 <b>E018-002</b> Geomagnetic records over the last 780 kyr obtained by a submersible magnetometer at the Central Indian Ridge, 19S. 北沢 光子, Dymant, Jerome, 浅田 美穂ほか 9:30-9:45 <b>E018-003</b> フレンチボリネシア・ソサエティ諸島火山岩の古地磁気から示唆される過去 500 万年間の地球磁場強度 山本 裕二, 宇都 浩三, 周藤 正史ほか 9:45-10:00 <b>E018-004</b> A high-resolution magnetic record of the Brunhes-Matuyama polarity transition in a core from Osaka Bay, southwestern Japan 兵衛 政幸, Biswas, Dipak K., 野田 多譽子ほか 10:00-10:15 <b>E018-005</b> 球面調和解析の新しい方法 河野 長 10:15-10:30 <b>E018-006</b> コア起源磁場の真の姿 浜野 洋三</p>	<p>9:00-9:07 趣旨説明 9:07-9:25 <b>S081-001</b> 地震動予測地図作成における地下構造モデリング手法と数値シミュレーション 藤原 広行, 河合 伸一, 青井 真ほか 9:25-9:38 <b>S081-002</b> 強震動予測のための深部地盤構造モデルの作成方法: 特に地震探査データが不足している場合 野崎 宗三, 藤原 広行, 河合 伸一ほか 9:38-9:51 <b>S081-003</b> 基底に到るまでの S 波速度構造の解析 - 強震動予測に向けて - 横倉 隆伸, 加野 直巳, 山口 和雄ほか 9:51-10:04 <b>S081-004</b> Estimation of underground basin structures for strong motionsimulation using joint inversion of refraction and gravity data アフリニマル アフニマル, 繰織 一起, 古村 孝志ほか 10:04-10:17 <b>S081-005</b> 不規則地下構造域における微動 H/V スペクトル比と 1 次元地下構造モデルの適用による地下構造推定の限界 上林 宏敏 10:17-10:30 <b>S081-006</b> Waveform inversion による盆地構造の境界面形状の推定 (その 5) ----- 3 次元問題の場合 ----- 青井 真</p>	<p>9:00-9:15 <b>J019-001</b> MF レーダーで観測された重力波現象の自動解析ソフトウェア開発とその初期結果 松本 哲也, 大山 伸一郎, 村山 泰啓 9:15-9:30 <b>J019-002</b> ボーカフラットとアンデネスにおける中層大気平均風変動の観測 村山 泰啓, 大山 伸一郎, 佐藤 薫ほか 9:30-9:45 <b>J019-003</b> 極域超高度における大気潮汐波の振る舞い (Ⅰ) - スバルパル流星レーダー 1 年間の観測 - 麻生 武彦, 堤 雅基, Hall, Chris M. 9:45-10:00 <b>J019-004</b> 昭和基地 SuperDARN 及び MF レーダーによる中間圏界面領域中性風の比較観測 行松 彰, 堤 雅基 10:00-10:15 <b>J019-005</b> MF レーダーと Na 温度ライダーによる南極昭和基地における大気波動の風速・温度同時観測 堤 雅基, 麻生 武彦, 川原 琢也ほか 10:15-10:30 <b>J019-006</b> 信楽 MU 観測所での微光流星のレーダーヘッドエコーおよび高感度ビデオ画像の同時観測 西尾 真澄, 中村 卓司, 津田 敏隆ほか</p>	<p>9:00-9:15 <b>V054-001</b> 雲仙科学掘削プロジェクト第 1 期の成果と第 2 期への展望 宇都 浩三, 中田 節也, 星住 英夫ほか 9:15-9:30 <b>V054-002</b> 雲仙科学掘削により解明された雲仙火山の火山発達史 星住 英夫, 宇都 浩三, 松本 哲一ほか 9:30-9:45 <b>V054-003</b> 雲仙火山科学掘削 USDP コアと地表に分布する雲仙火山噴出物の K-Ar 年代測定 松本 哲一, 星住 英夫, 宇都 浩三 9:45-10:00 <b>V054-004</b> 苦鉄質 マグマの間欠的供給による雲仙デイスサイト マグマ供給システムの進化 秋政 貴子, 中田 節也, 下司 信夫ほか 10:00-10:15 <b>V054-005</b> 雲仙火山下のマグマ溜まりの発達形本 健, 柳 暁 10:15-10:30 <b>V054-006</b> Isotopic Characteristics of Volcanic Rocks from the Shimabara Peninsula: A Study of Mantle-Crust Interaction Nguyen, Hong, 宇都 浩三, 星住 英夫ほか</p>	<p>9:00-9:05 挨拶 9:05-9:15 <b>E079-001</b> SCOSTEP 次期国際共同観測計画 CAWSES (2004-2008) の概略について 藤井 良一, 津田 敏隆 9:15-9:30 <b>E079-002</b> CRL 宇宙天気研究計画 菊池 泰 9:30-9:45 <b>E079-003</b> 地球磁気圏の基礎物理過程を探る次世代磁気圏ミッション 前沢 洸 9:45-10:00 <b>E079-004</b> Low-energy ion observation in the outer radiation belt by FAST 間 華奈子, Elphic, Richard C., Thomsen, Michelle F.ほか 10:00-10:15 <b>E079-005</b> STE (太陽地球環境) シミュレーター 萩野 竜樹 10:15-10:30 <b>E079-006</b> 国際 CAWSES 協同研究期間におけるグローバル観測の意義 湯元 文</p>	<p>9:00-9:20 <b>P053-015</b> 星の周りにおける粒子形成 千貝 健, 山本 哲生 9:20-9:40 <b>P053-016</b> 原始太陽系雲内におけるダストの成長合体 城野 信一 9:40-9:55 <b>P053-017</b> 原始惑星系円盤内のダストの合体成長・沈殿シミュレーション 姫野 洋平, 井田 茂, 田中 秀和 9:55-10:10 <b>P053-018</b> 実験からみた太陽系における物質進化: コンドリユール・CAI に見られる元素・同位体分別とその形成過程 永原 裕子 10:10-10:30 <b>P053-019</b> 野辺山ミドリ波干渉計を用いた原始惑星系円盤のイメージング・サーベイ 北村 良実, 百瀬 宗武, 横川 創造ほか</p>
	<p><b>E018</b> : (地磁気・古地磁気) 座長: 木戸ゆかり・宇野康司</p>	<p><b>S081</b> : (強震動予測と地下構造) 座長: 繰織一起・藤原広行</p>	<p><b>J019</b> : (大気圏・熱圏下部) 座長: 堤雅基</p>	<p><b>V054</b> : (雲仙火山) 座長: 宇都浩三・清水洋</p>	<p><b>E079</b> : (CAWSES) 座長: 塩川和夫</p>	<p><b>P053</b> : (宇宙惑星固体物質) 座長: 永原裕子</p>
10:45	<p>10:45-11:00 <b>E018-007</b> 西南日本外帯の地磁気ダイポール異常-四国円行寺周辺の磁気異常について- 木戸 ゆかり, 町田 嗣樹, 佐藤 暢ほか 11:00-11:15 <b>E018-008</b> 北上山地に見られる基盤岩類の岩石物性 大熊 茂雄, 金谷 弘 11:15-11:30 <b>E018-009</b> 北部フォッサマグナ西縁・大峰帯に分布する太郎山安山岩・一宇田溶結凝灰岩層の古地磁気と小谷-中山断層の活動時期 植木 岳雪 11:30-11:45 <b>E018-010</b> 北中国地塊東部の回転運動: 朝鮮半島および西南日本の古地磁気データから 宇野 康司 11:45-12:00 <b>E018-011</b> PALEOMAGNETIC EVIDENCE FOR SOUTHWARD DISPLACEMENT OF THE CHUAN DIAN FRAGMENT OF THE YANGTZE BLOCK 玉井 雅人, 劉 育燕, LU, Lian Zhongほか 12:00-12:15 <b>E018-012</b> 山口県北部に分布する阿武申成火山群の古地磁気 森永 達男, 大橋 憲治, 後藤 篤</p>	<p>10:45-11:03 <b>S081-007</b> 強震動予測に活用するための大阪盆地地下構造のモデル化 香川 敬生, 宮腰 研, 趙 伯明 11:03-11:16 <b>S081-008</b> 2000 年鳥取県西部地震(MJ7.3)の大阪地帯盆地における 3 次元強震動シミュレーション 趙 伯明, 香川 敬生 11:16-11:34 <b>S081-009</b> 強震動予測のための濃尾平野の 3 次元地下構造モデルの作成 佐藤 俊明, 福和 伸夫, 早川 泰ほか 11:34-11:47 <b>S081-010</b> 濃尾平野の地盤構造モデルと地震動シミュレーション (その 2) 南雲 秀樹, 澤田 義博 11:47-12:00 <b>S081-011</b> 南海・東海地震の地震動予測 - 震度データを用いた歴史地震のすべり分布推定 神田 克久, 武村 雅之, 宇佐美 龍夫 12:00-12:13 <b>S081-012</b> 南海・東海地震の地震動予測 - 有限要素法を用いた大領域地盤構造の 3 次元地震動評価法 - 永野 正行, 山田 有孝, 山添 正稔</p>	<p>10:45-11:00 <b>J019-007</b> 流星レーダーによる拡散係数の 1 日周期変動成分に関する研究 藤井 淳介, 中村 卓司, 津田 敏隆 11:00-11:15 <b>J019-008</b> HF/MST レーダーによる夏季上部中間圏 E コーの同時観測 小川 忠彦, 西谷 望 11:15-11:30 <b>J019-009</b> 中性風変動が Sq の変動に及ぼす影響 川野 圭子, 宮原 三郎 11:30-11:45 <b>J019-010</b> 冬季日本におけるスプライトと雷雲の特徴 足立 透, 福西 浩, 高橋 幸弘ほか 11:45-12:00 <b>J019-011</b> 雷放電で誘起される Sprite halo の特徴とその発生機構 宮里 梨奈, 福西 浩, 高橋 幸弘ほか 12:00-12:15 <b>J019-012</b> 南極昭和基地 ELF 波形データから推定されるグローバルな雷活動とスプライト発生頻度 佐藤 光輝, 福西 浩</p>	<p>10:45-11:00 <b>V054-007</b> 平成新山における地磁気繰り返し観測と溶岩ドームの冷却 山本 哲也 11:00-11:15 <b>V054-008</b> 雲仙岳 1991-1995 年噴火時の溶岩ドーム成長と脱ガス活動との関係 福井 敬一, 高木 朗光 11:15-11:30 <b>V054-009</b> 雲仙普賢岳の火山ガス組成から推定するマグマ脱ガス過程 大場 武, 平林 順一, 野上 健治 11:30-11:45 <b>V054-010</b> 雲仙火山平成新山噴火の脱ガス過程 篠原 宏志 11:45-12:00 <b>V054-011</b> 雲仙火山の地下水流動系に関する地球化学的考察 安原 正也, 嵐 早康平, 福村 明彦ほか 12:00-12:15 <b>V054-012</b> Results of time domain electromagnetic survey in Unzen Volcano, Kyushu, Japan Srigutomo, Wahyu, 鍵山 恒臣, 神田 径ほか</p>	<p>10:45-11:00 <b>E079-007</b> 巨大データベースに基づく沿磁力線電流系構造の組織的研究 上野 玄太, 樋口 知之, 大谷 晋一 11:00-11:15 <b>E079-008</b> IPS - SMEI 日米共同太陽風観測 小島 正宜, 徳丸 宗利, 藤木 謙一ほか 11:15-11:30 <b>E079-009</b> CAWSES における宇宙プラズマ物理学の役割 大村 善治 11:30-11:45 <b>E079-010</b> 南極昭和基地大型大気レーダー計画 (PANSY) 佐藤 基, 堤 雅基, 麻生 武彦ほか 11:45-12:00 <b>E079-011</b> GPS 等のビーコン衛星を用いた電離圏プラズマ 3 次元観測 齊藤 昭則, 大塚 雄一 12:00-12:10 <b>E079-012</b> グローバルなスプライト活動の衛星・地上観測計画 福西 浩, 高橋 幸弘 12:10-12:15 討論</p>	<p>10:45-10:58 <b>P053-020</b> X線 CT 法によるコンドリュールの 3 次元外形と内部構造 - コンドリュールの高速回転と星雲ガス中での運動 土山 明, 重吉 亮一, 中野 司ほか 10:58-11:11 <b>P053-021</b> コンドリュールの扁平率から推定される原始太陽系円盤のガス密度 高遠 徳尚 11:11-11:24 <b>P053-022</b> 衝撃波加熱コンドリュール形成モデル: 蒸発による冷却と衝撃波後面のガスの動圧の効果 三浦 均, 中本 泰史, 須佐 元 11:24-11:37 <b>P053-023</b> 微小重力での均質結晶核形成 塚本 勝男, 徂 正夫 11:37-11:50 <b>P053-024</b> 微小重力下でのケイ酸塩物質の凝縮・凝集カインテックスに対する酸素分圧依存性 小島 秀和, 塚本 勝男, 佐藤 久夫ほか 11:50-12:03 <b>P053-025</b> 重力および微小重力環境における無容器ケイ酸塩マトリの酸素同位体分別 佐藤 久夫, 小島 秀和, 長嶋 剣ほか 12:03-12:15 <b>P053-026</b> コンドリュール形成温度推定のための浮遊している超過冷却メルトからの結晶化 長嶋 剣, 塚本 勝男, 小島 秀和ほか</p>

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2002 年 合同大会 口頭発表プログラム

第 4 日 5 月 30 日 (木) 午前

会場	C409	C416	C417	C501	C513
9:00	G007:(レオロジーと物質移動) 座長:渡辺了	D031:(地殻変動) 座長:高山寛美	S086:(地震波トモグラフィー) 座長:趙大鵬	E014:(宇宙プラズマ) 座長:中村匡・藤原育	E059:(地震電磁気現象) 座長:長尾年恭
	9:00-9:03 はじめに	9:00-9:12 D031-001 地殻上下変動から検討する1944年以降の東海地域におけるプレートカップリング 木殿文昭, 平原和朗, 藤井直之 9:12-9:24 D031-002 GPSと体積歪計データに見られる東海地域西部における最近の歪変化 吉川澄夫, 山本剛晴, 小林昭夫 9:24-9:36 D031-003 三ヶ日体積歪計観測点で見られる地下水位変化を伴う歪変化 吉田明夫, 小林昭夫, 竹中潤 9:36-9:48 D031-004 2000年伊豆諸島の地震火山活動に伴った広域地殻変動 小林昭夫, 高山寛美, 山本剛晴 9:48-10:00 D031-005 山崎断層と紀伊半島ヒンジラインにおけるGPSトラスバース観測 橋本学, 大谷文夫, 尾上謙介ほか 10:00-10:12 D031-006 広域地殻変動と桜島火山活動 田中積, 吳新華 10:12-10:24 D031-007 GPS速度ベクトルに基づいた九州地方南部のブロックテクトニクス(1) 渡部 豪, 田部井 隆雄	9:00-9:15 S086-001 速度に空間的相関を導入したトモグラフィによる東北奥羽羽梁山中部, 北上・千層断層系付近の3次元P波・S波速度構造 松原 誠, 平田 直, 酒井 慎一ほか 9:15-9:30 S086-002 海底および陸上稠密地震観測から明らかになった日高衝突帯の地下構造 村井 芳夫, 秋山 諭, 勝保 啓ほか 9:30-9:45 S086-003 Attenuation Structure beneath Southwest Japan サラ モハメド, 趙 大鵬 9:45-10:00 S086-004 地動振幅トモグラフィーによる日本列島下の三次元減衰構造 簡根 秀太郎, 藤澤 一起, 趙 大鵬 10:00-10:15 S086-005 日本列島下のS波速度構造トモグラフィ 吉位 明伸, 関根 秀太郎, 藤澤 一起ほか 10:15-10:30 S086-006 2001年インド・グジャラート地震震源域の速度構造 根岸 弘明, Kumar, Sushil, Mori, Jamesほか	9:00-9:15 E014-001 Resonance Broadening 再考 中村 匡 9:15-9:30 E014-002 MHD乱流による荷電粒子の沿磁力線拡散 大塚 史子, 高野 梨佳, 羽田 亨 9:30-9:45 E014-003 ドップラシフトしたサイクロトロン共鳴電子群のセバトロックス近くの3次元軌道 池田 慎 9:45-10:00 E014-004 多成分プラズマにおける重イオンの波動による新しい加熱過程 水田 孝信, 星野 真弘 10:00-10:15 E014-005 Acceleration of meandering electrons through the lower-hybrid-drift instability 藤原 育, 藤本 正樹 10:15-10:30 E014-006 強相対論的電子・陽電子プラズマにおけるアルフヴェン波のパラメトリック崩壊不安定性 松清 修一, 羽田 亨	9:00-9:15 E059-001 2000年伊豆諸島の火山・地震活動において観測された地電位変化のべき乗則のログ振動変調 田中 治雄, 上田 誠也 9:15-9:30 E059-002 神津島におけるSESセレクティブイ-の可能性 織原 義明, 野田 洋一, 長尾 年恭ほか 9:30-9:45 E059-003 1995年兵庫県南部地震前の気温変化事象に関する考察 犬伏 裕之, 早川 正士 9:45-10:00 E059-004 地震前の動物異常行動を解明する生体アンテナ模型 福田 健二, 浅原 裕, 法澤 公寛ほか 10:00-10:15 E059-005 1993年北海道南西沖地震の余震の平面分布と一致するガス体(雲)の地震直前の発生 宇田 進一 10:15-10:30 E059-006 地震前兆電界発生 Mechanism 総論 高橋 耕三
10:45	G007:(レオロジーと物質移動) 座長:中村美千彦	D031:(地殻変動) 座長:木殿文昭	S086:(地震波トモグラフィー) 座長:根岸弘明	E014:(宇宙プラズマ) 座長:杉山徹・松清修一	E059:(地震電磁気現象) 座長:早川正士
	10:45-11:03 G007-006 広帯域電磁場観測からみた地殻内の流体 小川 康雄 11:03-11:15 G007-007 水圏との観測物性評価 地殻深部水の遠隔観測 熊澤 峰夫, 茂田 直幸, 松本 裕史 11:15-11:27 G007-008 水の電磁遠隔探査における物性論の基礎研究 1. 石英等の誘電率測定 松本 裕史, 茂田 直幸, 熊澤 峰夫ほか 11:27-11:39 G007-009 花崗岩体中の断層岩の透水係数と間隙構造 清水以知子, 大西 セリア 智恵美, 上原 真一ほか 11:39-11:51 G007-010 岩石中のナノボアにおける水の物性変化と拡散現象 廣野 哲朗, 中嶋 悟 11:51-12:03 G007-011 界面電導現象から推定される境界水内の輸送特性 渡辺了 12:03-12:15 G007-012 部分融解した地殻岩石のレオロジーについて 武田 昌尚, 小畑 正明	10:45-10:57 D031-008 日向灘地殻活動総合観測線による地殻変動連続観測と最近の地震活動 寺石 眞弘, 大谷 文夫, 西田 保美ほか 10:57-11:09 D031-009 Geonetデータを用いた地殻変動解析(1) 東北日本 高山 寛美, 吉田 明夫 11:09-11:21 D031-010 GPS連続観測網により観測された東北地方の地殻上下変動 佐藤 俊也, 三浦 哲, 立花 憲司ほか 11:21-11:33 D031-011 3次元歪位場を考慮した東北日本弧のプレート間カップリングモデル 諏訪 謡子, 三浦 哲, 長谷川 昭ほか 11:33-11:45 D031-012 Estimation of Secular Crustal Deformation in central Japan from Wavelet Analysed GPS Time-series Kathamana, Vijaykumar, 宮下 芳, 李 建新 11:45-11:57 D031-013 Aseismic fault slip and stress change before large intraplate earthquakes Zhao, Shaorong Jason, 金田 義行, 竹本 修三 11:57-12:09 D031-014 日本列島の速度場に基づく応力逆解析 飯沼 卓史, 加藤 照之, 堀 崇朗	10:45-11:00 S086-007 Tomography of the Source Area of the 2001 Bhuj Earthquake: Evidence for fluids at the hypocenter Mishra, Om Prakash, 趙 大鵬, Kayal, J.R.ほか 11:00-11:15 S086-008 レーザ干渉法を用いたインドネシア下の地震学的不連続面の深さの推定 齊田 智治 11:15-11:30 S086-009 新しい波形インバージョン法によるDegree-12 全マントルS波速度構造推定 竹内 希, 小林 稔 11:30-11:45 S086-010 遠地Pコーダ波のエンベロープインバージョンから推定される西太平洋地域の上部マントルの不均質構造 西村 太志, 吉本 和生, 神定 健二ほか 11:45-12:00 S086-011 A low S-wave velocity region at the base of the mantle under the South Pacific Superswell from SKKS-SKS and S-SKS data 田中 聡, 竹内 希, 末次 大輔 12:00-12:15 S086-012 マントル異方性の地球振動スペクトルへの影響 小田 仁	10:45-11:00 E014-007 二次元開放系プラズマにおける静電孤立波の形成過程 梅田 隆行, 大村 善治, 松本 紘ほか 11:00-11:15 E014-008 電子サイクロトロンドリフト不安定性の理論および数値シミュレーション 藤本 桂三, 町田 忍 11:15-11:30 E014-009 Kelvin-Helmholtz instability at the Venus ionopause 寺田 直樹, 町田 忍, 品川 裕之 11:30-11:45 E014-010 Finite Larmor radius effect on the magnetic barrier formation at non-magnetized planets 寺田 直樹, 町田 忍, 品川 裕之 11:45-12:00 E014-011 プラズマ速度分布データへのMaxwell混合分布モデルの応用 上野 玄太, 樋口 知之, 町田 忍ほか 12:00-12:15 E014-012 天体シミュレーションラボラトリーの構築(2) 松元 亮治, ネットラボラトリーチーム	10:45-11:00 E059-007 47-76MHz 国外 TV 放送電波の遠距離伝播観測 坂井 来人, 鷹野 敬明, 日笠 繁ほか 11:00-11:15 E059-008 芸予地震に関連したVHF帯電磁波の観測 吉田 彰顕, 西 正博 11:15-11:30 E059-009 FM放送の電波は電離層で反射するか? 山本 勲, 岡林 徹 11:30-11:45 E059-010 VHF対数周期アンテナを用いた環境電磁波観測の試み 浅原 裕, 福田 健二, 法澤 公寛ほか 11:45-12:00 E059-011 FM波散乱観測による地震に関連した電離層擾乱観測について 藤原 博伸, 大古 殿 秀穂, 鴨川 仁 ほか 12:00-12:15 E059-012 地震に関連する電離層擾乱の観測と発生メカニズムについて 鴨川 仁, 藤原 博伸, 劉 正彦ほか

(注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

# 地球惑星科学関連学会 2002 年合同大会 口頭発表プログラム

第 4 日 5 月 30 日 (木) 午後

会場	IM1	C102	C304	C310	C311
	E018 : (地磁気・古地磁気) 座長：佐藤高晴・福岡浩司	S081 : (強震動予測と地下構造) 座長：藤原正智	J019 : (大気圏・熱圏下部) 座長：藤原正智	V054 : (雲仙火山) 座長：藤原宏志・星任英夫	E079 : (CAWSES) 座長：高橋幸弘
13:30	<p>13:30-13:45 <b>E018-013</b> A preliminary report on paleomagnetic study of hominoid fossil bearing formation in Samburu Hills, Northern Kenya 中奈 忠寛, 兵頭 政幸, 賈吉 玄貴ほか</p> <p>13:45-14:00 <b>E018-014</b> 北海道沿岸オホーツク海海底堆積物の岩石磁気学的特徴 川村 紀子, 鳥居 雅之, 小田 啓邦ほか</p> <p>14:00-14:15 <b>E018-015</b> 鹿島沖で採取された Images コア (MD01-2421) の磁気特性: 磁気異方性とコア堆積物の変形 林田 明, 木森 祐也, 小田 啓邦</p> <p>14:15-14:30 <b>E018-016</b> 海底火山にみられるさまざまな岩石磁気学的特徴: ODP Leg197 Hole 1205A (仁徳火山) 鳥居 雅之, 石川 尚人, Leg 197 乗船研究者グループ</p> <p>14:30-14:45 <b>E018-017</b> 焼成作用による伏角の変化 福岡 浩司, 原田 尚美</p> <p>14:45-15:00 <b>E018-018</b> 非履歴残留磁化の飽和現象と焼成作用 新妻 信明, 金松 敬也</p>	<p>13:30-13:43 <b>S081-013</b> KIK-netで観測されるSP変換波(その2)観測記録による地下構造の再検討と重複反射理論による考察 神野 達夫, 青井 真, 藤原 広行</p> <p>13:43-14:01 <b>S081-014</b> 関東平野における3次元地下構造モデルと地震動シミュレーション 山中 浩明, 山田 伸之</p> <p>14:01-14:14 <b>S081-015</b> 地震動予測地図作製のツールとしての有限差分法の現状 青井 真, 功刀 卓, 藤原 広行</p> <p>14:14-14:27 <b>S081-016</b> マルチグリッド並列PSM/FDMハイブリッド法による南海トラフ巨大地震の強震動シミュレーション 古村 孝志</p> <p>14:27-14:40 <b>S081-017</b> 差分法による三次元地震波動シミュレーションにおけるPCクラスタの利用 林 宏一, 斎藤 秀樹, 引間 和人</p> <p>14:40-14:53 <b>S081-018</b> 3次元有限差分法と離散化波数法を用いた地震動シミュレーション -2001年8月25日京都府南部で発生した地震への適用- 川辺 秀憲, 堀家 正則, 日下部 馨</p>	<p>13:30-13:45 <b>J019-013</b> 赤道大気レーダー(EAR)のシステム評価 橋口 浩之, 山本 真之, 石原 卓治ほか</p> <p>13:45-14:00 <b>J019-014</b> 赤道大気レーダーによる熱帯対流圏界面近傍の大気観測 山本 真之, 橋口 浩之, 深尾 昌一郎ほか</p> <p>14:00-14:15 <b>J019-015</b> Removal of antenna contribution to Tropospheric scatterer correlation length estimates in MU radar Spaced Antenna data Hassenpflug, Gernot, Rao, P. B., 山本 衛ほか</p> <p>14:15-14:30 <b>J019-016</b> FTIRにより観測されたアラスカ州ポーカークラフトでの一酸化炭素の季節変動 関 浩二, 笠井 康子, 村山 泰啓ほか</p> <p>14:30-14:45 <b>J019-017</b> オゾンの光分解生成物の量子収率の実験的測定と成層圏大気モデルへの適用 松見 豊, 高橋 けんし, 谷口 のりほか</p> <p>14:45-15:00 <b>J019-018</b> オゾンゾンデによる成層圏重力波の観測的研究 野口 克行, 今村 剛, 小山 孝一郎ほか</p>	<p>13:30-13:45 <b>V054-013</b> 雲仙火山体掘削井における物理検層および応力測定 池田 隆司, 小村 健太郎, 松田 達生ほか</p> <p>13:45-14:00 <b>V054-014</b> 制御震源を用いた雲仙火山における火道探査実験 清水 洋, 松本 聡, 植平 賢司ほか</p> <p>14:00-14:15 <b>V054-015</b> 雲仙火山の浅部構造に対する疑似反射記録法の適用の試み 筒井 智樹, 松本 聡, 清水 洋</p> <p>14:15-14:30 <b>V054-016</b> 珪長質マグマの上昇と火道の形成機構 高田 亮</p> <p>14:30-14:45 <b>V054-017</b> 雲仙火山掘削: 火道掘削坑井計画(USDP-4・4a)について 佐久間 澄夫, 中田 節也, 齋藤 清次ほか</p> <p>14:45-15:00 <b>V054-018</b> 雲仙火山火道掘削の科学的ターゲット 中田 節也, 宇都 浩三, 清水 洋</p>	<p>13:30-13:45 <b>E079-013</b> 太陽地球系古環境学 増田 公明, 山内 恭, 藤井 良一</p> <p>13:45-14:00 <b>E079-014</b> 惑星大気の観測的研究の将来 今村 剛</p> <p>14:00-14:15 <b>E079-015</b> Planet-Cによる金星上層大気と電離圏の観測計画 阿部 琢美, 金星探査計画ワーキンググループ</p> <p>14:15-14:30 <b>E079-016</b> デカメータ電波およびデシメータ電波観測に基づく木星電磁環境の探査 飯島 雅英, 三澤 浩昭, 土屋 史紀ほか</p> <p>14:30-14:45 <b>E079-017</b> 東北大学の惑星地上光学観測計画 岡野 章一, 三澤 浩昭, 坂野井 健ほか</p> <p>14:45-14:55 <b>E079-018</b> 宇宙望遠鏡による惑星観測 高橋 幸弘, 三澤 浩昭</p>
		14:53-15:00 <b>まとめ</b>			14:55-15:00 <b>討論</b>

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2002 年 合同大会 口頭発表プログラム

第 4 日 5 月 30 日 (木) 午後

会場	C401	C409	C416	C417	C501
	P053 : (宇宙惑星固体物質) 座長: 杉浦直治	G007 : (レオロジーと物質移動) 座長: 清水以知子	D031 : (地殻変動) 座長: 宮下芳	S086 : (地震波トモグラフィー) 座長: 高波謙夫	E014 : (宇宙プラズマ) 座長: 中林潤哉・中村雅夫
13:30	13:30-13:45 P053-027 初期重元素存在度が少ない超新星爆発から得られる炭素、窒素同位体比と超新星爆発起源プレソーラーグレイン 吉田 敬, 橋本 正章	13:30-13:48 G007-013 ぬれ角と溶解度の関係 - 経験則、物理メカニズム、熱力学的位置付け - 武井 康子, 清水 以知子	13:30-13:42 D031-015 2001年インド・グジャラート地震に伴った余効的地殻変動のGPS観測 宮下 芳, Kathamana, Vijaykumar, 加藤 照之	13:30-13:45 S086-013 Surface wave tomographic images beneath the Pacific Ocean Singh, D.D., 趙 大鵬, Mishra, Om Prakash	13:30-13:45 E014-013 無衝突プラズマ衝撃波での散逸現象: マッハ数依存 杉山 徹, 藤本 正樹, 松本 紘ほか
	13:45-14:15 P053-028 超新星爆発と重元素合成 望月 優子	13:48-14:00 G007-014 高温高压下における金属鉄 - MgO間の二面角の温度依存性 - 浸透による核形成の可能性を探る 平敷 兼貴, 大谷 栄治, 近藤 忠ほか	13:42-13:54 D031-016 断層破砕帯が短期的地殻変動に及ぼす影響 - 山崎断層における伸縮変動の場合 - 板場 智史, 渡辺 邦彦	13:45-14:00 S086-014 Simultaneous waveform inversion for Vs and Q in the upper and uppermost lower mantle by the Direct Solution Method 原 辰彦	13:45-14:00 E014-014 Full particle simulations of quasi-parallel and quasi-perpendicular Bow shocks 松本 紘, 岩田 元希, 小嶋 浩嗣
	14:15-14:30 P053-029 太陽系最初期の変成した地殻からの隕石の鉱物学的研究 武田 弘, NYQUIST LARRY E., 大槻 まゆみほか	14:00-14:12 G007-015 コアを形成する物質のパーコレーション閾値 芳野 極, Walter, Michael J., 桂 智男	13:54-14:06 D031-017 活断層近傍でのインテリジェント回収型歪計による初期応力測定 --- 神岡鉱山 茂住祐延断層の場合 --- 石井 紘, 山内 常生, 松本 滋夫	14:00-14:15 S086-015 流体と地震波低速度域 中島 淳一, 長谷川 昭	14:00-14:15 E014-015 A possible scenario for the explosive growth of magnetic reconnection 藤本 正樹, 篠原 育
	14:30-15:00 P053-030 大型天文観測装置計画アルマ (大型ミリ波ミリ波サブミリ波干渉計) と目指すサイエンス 川辺 良平	14:12-14:24 G007-016 内陸地震震源域の条件 (準緑色片岩相) における差応力値の見積もりと強度低下メカニズム 竹下 徹, 西川 治, 安東 淳一ほか	14:06-14:18 D031-018 微弱電波を利用した同軸ケーブルによる遠距離デジタルデータ伝送方法の開発 - ポアホール式歪計への応用 - 山内 常生, 石井 紘, 松本 滋夫ほか	14:15-14:30 S086-016 アレイ解析による長周期レイリー波コーダの構成要素の推定 前田 拓人, 佐藤 春夫, 大竹 政和	14:15-14:30 E014-016 Magnetic and ion kinetic structures of dayside reconnection layer 中村 雅夫
		14:24-14:36 G007-017 畑川破砕帯花崗岩マイロナイト中の細粒多相集合体の変形過程 菊池 雅子, 金川 久一	14:18-14:30 D031-019 駿河湾での海底地殻変動長期繰り返し観測 三宅 学, 田所 敬一, 佐藤 一敏ほか	14:30-14:45 S086-017 表面波トモグラフィーの新しいアプローチ I: 理論 吉澤 和範, ケネット ブライアン	14:30-14:45 E014-017 有限な磁気中性線にともなうリコネクションレットの成長過程 (2) 中林 潤哉
		14:36-14:48 G007-018 結晶境界の構造: 方位差依存性 重松 紀生, Prior, David J., Wheeler, John	14:30-14:42 D031-020 海底地殻変動観測網の展開 望月 将志, 佐藤 まりこ, 片山 真人ほか	14:45-15:00 S086-018 DSMを用いた球対称 transversely isotropic 媒質における理論地震波計算ソフトウェアの開発 河合 研志, 竹内 希, グラー ロバート	14:45-15:00 E014-018 Elucidation of the finite electron inertia effects in MHD scale K-H vortices 中村 琢磨, 林 大輔, 藤本 正樹
		14:48-15:00 ポスター発表概要			

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

# 地球惑星科学関連学会 2002 年合同大会 口頭発表プログラム

第 5 日 5 月 31 日 (金) 午前

会場	C304	C310	C311	C401	C402
9:00	<p><b>E021</b>:(宇宙天気) 座長:小原隆博</p> <p>9:00-9:15 <b>E021-001</b> 1997年11月3日に H-alpha と Soft X-ray で同時観測された Moreton waves について 成影 典之, 森本 太郎, 北井 礼三郎ほか</p> <p>9:15-9:30 <b>E021-002</b> フレアリボン内の微細構造で探るエネルギー解放機構 浅井 歩, 増田 智, 黒河 宏企ほか</p> <p>9:30-9:45 <b>E021-003</b> 1992.1.24の X線質量放出を伴う巨大カスプ現象の MHD モデル - slow shock と fast shock がついに同定された! - 増田 大幸, 山本 哲也, 坂尻 拓真ほか</p> <p>9:45-10:00 <b>E021-004</b> Pre-impulsive hyperhot source as the evidence of magnetic reconnection Chen, Peng Fei, 柴田 一成</p> <p>10:00-10:15 <b>E021-005</b> 太陽フィラメント噴出・CMEの加速について 森本 太郎, 黒河 宏企</p> <p>10:15-10:30 <b>E021-006</b> CME/巨大アーケードはフレアと同じ物理現象か? 山本 哲也, 柴田 一成, 坂尻 拓真ほか</p>	<p><b>P078</b>:(水星とその周辺環境) 座長:向井利典</p> <p>9:10-9:15 はじめに</p> <p>9:15-9:45 <b>P078-001</b> BepiColombo計画の概要 早川 基, 向井 利典, 山川 宏ほか</p> <p>9:45-10:00 <b>P078-002</b> BepiColombo/MMOのモデル観測システム 笠羽 康正, 早川 基, 向井 利典ほか</p> <p>10:00-10:15 <b>P078-003</b> 水星磁気圏におけるプラズマ波動観測の意義 大村 善治, 小嶋 浩嗣, 松本 紘ほか</p> <p>10:15-10:30 <b>P078-004</b> 水星表面近傍における電流クロージャーに関する考察 吉川 顕正, 河野 英昭</p>	<p><b>J015</b>:(電離圏・熱圏) 座長:齋藤昭則</p> <p>9:00-9:15 <b>J015-001</b> Simultaneous 630.0 nm and 557.7 nm HF-pump enhanced airglow Gustavsson, Bjorn, ALIS チーム</p> <p>9:15-9:30 <b>J015-002</b> オーロラ全天イメージデータを用いたオーロラ降下電子エネルギー特性の二次元分布の推定 久保田 実, 大山 伸一郎, 石井 守ほか</p> <p>9:30-9:45 <b>J015-003</b> 光学・レーダー同時観測による極域 E 領域における中性-イオン結合過程: 中性風とレーダー Doppler 速度の相関解析 坂野井 健, 福西 浩, 岡野 章一ほか</p> <p>9:45-10:00 <b>J015-004</b> 極域熱圏/電離圏現象の水平構造/時間変化と熱圏鉛直風との関係 大山 伸一郎, 石井 守, 品川 裕之ほか</p> <p>10:00-10:15 <b>J015-005</b> 極域熱圏における背景風とオーロラ活動に伴う局所風の相互作用(2) 品川 裕之, 大山 伸一郎</p> <p>10:15-10:30 <b>J015-006</b> 高分解能熱圏大気循環モデルを用いた熱圏風の数値シミュレーション 藤原 均</p>	<p><b>S041</b>:(地震活動) 座長:松村正三</p> <p>9:00-9:15 <b>S041-001</b> 十和田湖近傍における深部・浅部低周波地震活動 渡邊 和俊, 大谷 佳子, 小菅 正裕ほか</p> <p>9:15-9:30 <b>S041-002</b> 十和田湖付近の地殻浅部で発生した特異な低周波群 大谷 佳子, 相澤 信吾, 渡邊 和俊ほか</p> <p>9:30-9:45 <b>S041-003</b> 東北日本太平洋下のプレート境界に推定されたアスペリティ周辺の b 値の時空間変化 弘瀬 冬樹, 中村 綾子, 長谷川 昭</p> <p>9:45-10:00 <b>S041-004</b> 海底圧力計を用いた相対観測: 三宅島の火山活動に伴う海底地殻変動検知の試み 玉木 崇之, 藤本 博巳, 日野 亮太ほか</p> <p>10:00-10:15 <b>S041-005</b> 御前崎沖での海底地震観測 青木 元, 山崎 明, 吉田 康宏ほか</p> <p>10:15-10:30 <b>S041-006</b> 東海地域推定固着域における地震活動(その 5: 浜名湖下の活動変化) 松村 正三</p>	<p><b>K080</b>:(サブファク) 座長:戸谷成寿・石塚浩</p> <p>9:00-9:03 紹介</p> <p>9:03-9:12 <b>K080-001</b> 伊豆・小笠原弧の Tectonic Framework 藤岡 換太郎, 湯浅 真人</p> <p>9:12-9:21 <b>K080-002</b> 伊豆・小笠原弧の火山岩量と地殻の成長 藤岡 換太郎, 木戸 元之</p> <p>9:21-9:33 <b>K080-003</b> Along-arc variation of mantle characteristics beneath the Izu-Bonin arc -Constraints from high-precision Pb isotopic study- 石塚 浩, Taylor, Rex N., Milton, J. Andy ほか</p> <p>9:33-9:45 <b>K080-004</b> インドネシアスラバワ火山岩類の起源マントル不均一 木村 純一, アンドリアナ ヨガ</p> <p>9:45-9:57 <b>K080-005</b> Re-Os systematics of HMAs and basalts in the Setouchi volcanic belt, SW Japan: Implications for mantle - melt interaction 鈴木 勝彦, 巽 好幸</p> <p>9:57-10:09 <b>K080-006</b> 両白山地における沈み込み帯火成活動 中村 仁美</p> <p>10:09-10:21 <b>K080-007</b> 東北日本弧・青森火山の岩石学的研究 - 青森-恐火山列における Low-K・角閃石安山岩の成因 - 戸谷 成寿, 伴 雅雄, 新城 竜一</p> <p>10:21-10:30 <b>K080-008</b> Genetic linkage between calc-alkalic andesites and continental crusts: contributions from NE Japan 巽 好幸, 田村 芳彦</p>
	10:45	<p><b>E021</b>:(宇宙天気) 座長:眞鍋一</p> <p>10:45-11:00 <b>E021-007</b> 宇宙天気を研究するために2004年に集中観測をする重要性 齋藤 尚生</p> <p>11:00-11:15 <b>E021-008</b> 混合CMEと惑星間擾乱の関連性について: MHDシミュレーションによる検証 水野 陽介, 竹内 智彦, 柴田 一成</p> <p>11:15-11:30 <b>E021-009</b> GEM ストームにおける放射線帯外帯の変動(2) 小原 隆博, 三好 由純, 森岡 昭</p> <p>11:30-11:45 <b>E021-010</b> 内部磁気圏エネルギー密度分布で見た磁気嵐の発達: POLAR衛星による観測 海老原 祐輔, 江尻 全機, サンドール イングリッドほか</p> <p>11:45-12:00 <b>E021-011</b> 太陽フラックス遅延時間が衛星軌道精度に及ぼす影響 森 茂博, 宇佐美 昌樹, 内田 雅士ほか</p> <p>12:00-12:15 <b>E021-012</b> VHF帯2周波観測法による太陽フレアおよび電離層の観測 西 正博, 吉田 彰顕</p>	<p><b>P078</b>:(水星とその周辺環境) 座長:中村昭子</p> <p>10:45-11:00 <b>P078-005</b> 水星近傍プラズマ・電離層観測に対する太陽フレアの効果: GEOTAIL観測に基づく考察 竹井 康博, 寺沢 敬夫, 中村 正人ほか</p> <p>11:00-11:30 <b>P078-006</b> 水星の起源・進化モデルから推定される水星表面・内部の特徴 岡田 達明</p> <p>11:30-11:45 <b>P078-007</b> Bepi Colombo計画における 線分光による元素分析 長谷部 信行</p> <p>11:45-12:00 <b>P078-008</b> 水星表面のテクトニック地形の観測による初期史推定 本田 理恵, 飯島 祐一, 水谷 仁</p> <p>12:00-12:15 <b>P078-009</b> 水星極領域における H2O 氷道上達伝, 向井 正</p>	<p><b>J015</b>:(電離圏・熱圏) 座長:藤原均</p> <p>10:45-11:00 <b>J015-007</b> 赤道域での3次元伝導度分布を考慮した電離層Sq電流のシミュレーションについて 榎木田 暁子, 湯元 清文, 吉川 顕正</p> <p>11:00-11:15 <b>J015-008</b> 夕方赤道電離圏のプラズマドリフトにおけるイオンリングエンハンスメントの経度効果 丸山 隆</p> <p>11:15-11:30 <b>J015-009</b> アレシボ・レーダーで観測された中規模TIDによる強い分極電場 齋藤 昭則, 大塚 雄一, Kelley, Michael C. ほか</p> <p>11:30-11:45 <b>J015-010</b> 国土地理院GPS観測網を利用した電離圏不規則構造の発生に関する解析 荒牧 徹, 大塚 雄一, 小川 忠彦ほか</p> <p>11:45-12:00 <b>J015-011</b> 630nm全天イメージ観測による磁気赤道周辺夜間大気光領域の日変化に見られる季節効果 林 幹治, 一場 伸元, Hoang, Thai Lan</p> <p>12:00-12:15 <b>J015-012</b> S-310-30号機観測ロケット実験・下部熱圏における窒素振動温度観測の初期解析結果 栗原 純一, 小山 孝一郎, 鈴木 勝久</p>	<p><b>S041</b>:(地震活動) 座長:石原靖</p> <p>10:45-11:00 <b>S041-007</b> 飛騨山脈周辺の地震活動と地殻線状分布 和田 博夫, 伊藤 潔, 大見 士朗ほか</p> <p>11:00-11:15 <b>S041-008</b> 紀伊半島で発生した「とても低い」周波地震: ゆっくり地震検出計画 石原 靖, 山中 佳子, 菊地 正幸</p> <p>11:15-11:30 <b>S041-009</b> 鳥取県東部および兵庫県北部地域での地殻比抵抗構造 笠谷 貴史, 大志万 直人, 塩崎 一郎ほか</p> <p>11:30-11:45 <b>S041-010</b> 山陰地方東部の深部比抵抗構造と地震活動の関連について 塩崎 一郎, 大志万 直人, 笠谷 貴史ほか</p> <p>11:45-12:00 <b>S041-011</b> 2001年中国昆崙山中部 Ms8.1地震の地震断層の性状 林 愛明, 付 碧宏</p> <p>12:00-12:15 <b>S041-012</b> 衛星画像解析による2001年中国昆崙山中部 Ms8.1地震の地震断層の幾何学的特徴の解明 付 碧宏, 林 愛明</p>

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2002年 合同大会 口頭発表プログラム

第5日 5月31日(金) 午前

会場	C403	C409	C416	C417	C501
9:00	K035:(鉱物物理化学) 座長:藤田圭司	G022:(地域地質と構造発達史) 座長:君波和雄	D073:(GPS気象学) 座長:大谷竜一・青山雄一	S040:(地震発生の物理) 座長:小笠原宏	J050:(地下温度構造・熱過程) 座長:山野誠
	9:00-9:15 K035-001 ESR顕微鏡による三波川変成帯エクロゾサイトの形成作用の履歴評価 上野剛弘, 谷篤史, 平井誠ほか	9:00-9:18 G022-001 極東ロシア南部シホテアリンにおける「超サマルカ帯」のひろがり 小嶋智, 永広昌之, 伊藤谷生ほか	9:00-9:15 D073-001 日本におけるGPS気象学のシナリオ 辻宏道, 内藤勲夫, 中村一	9:00-9:15 S040-001 アスペリティ接触の動力学 6. 凝着摩擦の速度依存性 吉岡直人	9:00-9:15 J050-001 地理情報システム(GIS)を利用した地熱資源の評価(アセスメント)新計画 茂野博, 阪口圭一
10:45	9:15-9:30 K035-002 Ni <sub>2</sub> SiO <sub>4</sub> , Co <sub>2</sub> SiO <sub>4</sub> および Mn <sub>2</sub> SiO <sub>4</sub> カンラン石の融解エンタルピー 菅原透, 赤坂正樹	9:18-9:36 G022-002 北部北上山地, 宮古西部地域の葛巻 釜石帯ジュラ紀付加体の地質構造と付加年代 吉原賢, 義元英晃, 鈴木紀毅ほか	9:15-9:25 セッションの構成について	9:15-9:30 S040-002 A E 活動・摩擦挙動のすべり量依存性に関するモデル 矢部康男	9:15-9:30 J050-002 光ファイバ温度計測システムによる掘削孔内温度分布のモニタリング 山野誠, 後藤秀作
	9:30-9:45 K035-003 Mg <sub>2</sub> SiO <sub>4</sub> フォルステライトの溶解機構: 29Si及び1H MAS NMRによる制約 藤献宇, 神崎正美, フレーザドナルド	9:36-9:54 G022-003 中部日本, 高山-乗鞍岳地域的美濃帯平湯・白脊・沢渡コンプレックスの構造的関係 丹羽正和	9:25-9:55 D073-002 国土地理院GPS連続観測網(GEONET)による可降水量の推定と精度 大谷竜一, 畑中雄樹	9:30-9:45 S040-003 ふたつのブロックモデルにおける間欠的すべり 吉田真吾, 加藤尚之	9:30-9:45 J050-003 地下水流動と地表温度変化が地下温度環境に与える影響 上村剛史, 谷口真人, 嶋田純
	9:45-10:00 K035-004 29Si及び1H MAS NMRから見たケイ酸塩メルトにおける水の溶解機構の組成依存性 藤献宇, 神崎正美	9:54-10:12 G022-004 ジュラ紀付加体美濃帯の南部に分布するベルム紀海山の山体崩壊に起因する岩屑流堆積物 山縣毅	10:15-10:30 D073-003 GEONETがとらえた可降水量変動 岩瀬哲也, 神田学	9:45-10:00 S040-004 2種類の disk 系での応力伝播・地震断層の理解に向けて 平田隆幸, 田中寛之, 小川淳司	9:45-10:00 J050-004 地下温度プロファイルを用いたカムチャッカ半島における気候変動の復元 宮越昭博, 谷口真人, 安宅芳晃ほか
	10:00-10:15 K035-005 NMR分光法によるイオウを含む Na <sub>2</sub> O-SiO <sub>2</sub> 系ガラスのネットワーク総重合 辻村知之, 藤献宇, 神崎正美ほか	10:12-10:30 G022-005 九州中央部, 椎葉村-砥用地域の秩父帯の地質 斎藤真, 利光誠一	10:15-10:30 D073-004 GPS大気遅延データの数値予報への利用 高崎寺信崇, 小泉耕	10:00-10:15 S040-005 応力と弾性波速度の関係に関する一つのモデル: 破砕帯の弾性的異方性 山本清彦, 佐藤凡子, 矢部康男	10:00-10:15 J050-005 東北日本弧下の熱的構造と大地震エネルギーの起源 南雲昭三郎
	10:15-10:30 K035-006 高压下におけるMg <sub>2</sub> SiO <sub>4</sub> 融体の構造 森下徹也, 森下律生, 戎崎俊一			10:15-10:30 S040-006 断層モデルを用いた地震波動エネルギーの推定 井出哲	10:15-10:30 J050-006 長期温度計測による浅海域における地殻熱流量の測定 瀧元栄起, 山野誠, 松林修ほか
	K035:(鉱物物理化学) 座長:三宅亮	G022:(地域地質と構造発達史) 座長:永広昌之	D073:(GPS気象学) 座長:大谷竜一・青山雄一	S040:(地震発生の物理) 座長:井出哲	S052:(地殻構造) 座長:佐藤比呂志
	10:45-11:00 K035-007 第一原理計算によるスピネルとペロフスカイトの圧縮機構 山本知之, 戎崎俊一	10:45-11:03 G022-006 紀伊半島四万十累帯, 音無川層群に見出されたパイルアップ構造とその変形 益田稔	10:45-11:13 D073-005 GPS気象学による宇宙測地技術の測位精度向上 島田誠一, 市川隆一, 宮崎真一	10:45-11:00 S040-007 2000年鳥取県西部地震の初期破壊 平田美佐子, 梅田康弘, 川方裕則	10:45-11:00 S052-001 速度勾配を有する構造のレシーバー関数: 速度勾配層で発生するPS変換波 竹中博士, 田中宏樹, 村越匠
	11:00-11:15 K035-008 アルカリ土類金属酸化物の化学結合とセミア電子 土屋卓久, 河村雄行	11:03-11:21 G022-007 四国西部白亜系四万十帯の大規模褶曲とその改変 坂口隆昭, 君波和雄	11:13-11:41 D073-006 つくばGPS精密観測: GPS解析の改良と水蒸気トモグラフィ 小司禎教, 瀬古弘, 岩瀬哲也ほか	11:00-11:15 S040-008 2000年鳥取県西部地震と不均質構造 伊藤潔, Enescu, Bogdan	11:00-11:15 S052-002 レシーバー関数による日本列島地下構造の推定 山下麻記子, 平原和朗, 澁谷拓郎
	11:15-11:30 K035-009 炭酸カルシウムの溶解時における多形間での希土類元素に対する反応性の比較 神谷奈津美, 鍵裕之, 野津憲治	11:21-11:39 G022-008 四国西部の前期カンパニアン~中期始新世四万十累層群の砂岩組成 小柳津篤, 君波和雄	11:41-12:09 D073-007 GPS掩蔽による大気観測 津田敬隆	11:15-11:30 S040-009 CREEP AND STRONG MOTIONS OF TECTONIC PLATES DEFINED BY THE FAULT GEOMETRY Ryabov, Vladimir	11:15-11:30 S052-003 Crustal transect of the Kuril arc-trench system obtained from the onshore-offshore wide-angle seismic study 仲西理子, 蔵下英司, 三浦誠一ほか
	11:30-11:45 K035-010 カルサイトの高压相転移とカルサイトⅢ相の結晶構造について 横山綾子, 松井正典, 萩谷健治ほか	11:39-11:57 G022-009 九州北部に分布する砂質変成岩中の碎屑性ジルコンのSHRIMP U-Pb年代 堤之恭, 横山一己, 寺田健太郎ほか	12:09-12:15 おわりに	11:30-11:45 S040-010 断層系の幾何学的形状の形成と動的破壊過程: 断層の自発的屈曲と相互作用を考慮したシミュレーション 安藤亮輔, 山下輝夫	11:30-11:45 S052-004 日高衝突帯前縁の地質構造とアクティブテクトニクス: 馬追丘陵を例として 加藤直子, 佐藤比呂志, 松多信尚
11:45-12:00 K035-011 ケイ酸塩-炭酸塩メルト中におけるダイヤモンドの溶解(融食)作用とその形態変化 古財佑介, 有馬真	11:57-12:15 総合討論		11:45-12:00 S040-011 地質学的情報を用いた地震破壊過程の推定: 上町断層への応用 加藤祐子, 堀川晴央, 関口春子ほか	11:45-12:00 S052-005 反射法データに基づく北海道日高衝突帯北部の上部地殻構造 足立啓二, 岩崎貴哉, 蔵下英司ほか	
12:00-12:15 K035-012 クロマイトスピネル中の元素の拡散: 蒸発法による解析 小澤一仁, 永原裕子			12:00-12:15 S040-012 地球潮汐による地震トリガー作用の時空間変化: 大地震発生との関連性 田中在千子, 大竹政和, 佐藤春夫	12:00-12:15 S052-006 東北日本弧の地殻内S波反射体の内部構造 氏川尚子, 海野徳仁, 堀修一郎ほか	

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

# 地球惑星科学関連学会 2002 年合同大会 口頭発表プログラム

第 5 日 5 月 31 日 (金) 午後

会場	C304	C310	C311	C401	C402
13:30	<p>E021 : (宇宙天気) 座長: 菊池 崇</p> <hr/> <p>13:30-13:45 挨拶「複合系科学としての宇宙天気」</p> <p>13:45-14:00 <b>E021-013</b> 宇宙線ミュオン観測ネットワークによる惑星間空間擾乱の研究 宗像 一起</p> <p>14:00-14:15 <b>E021-014</b> 対流システムにおけるカバランスと仕事 田中 高史</p> <p>14:15-14:30 <b>E021-015</b> Global Network Observations of Electric and Magnetic Field Variations for Space Weather Study 湯元 清文, 河野 英昭, 吉川 顕正ほか</p> <p>14:30-14:45 <b>E021-016</b> プラズマ圏内ESCH波の発生と非線形波動粒子相互作用 - 2 小野 高幸, 大家 寛</p> <p>14:45-15:00 <b>E021-017</b> 磁気嵐の予測可能性 長妻 秀, 渡辺 成昭</p>	<p>P078 : (水星とその周辺環境) 座長: 早川 基</p> <hr/> <p>13:30-13:45 <b>P078-010</b> 磁場で探る水星内部構造 松島 政貴, 高橋 太</p> <p>13:45-14:00 <b>P078-011</b> Bepi-Colomboによる水星磁場観測の重要性と惑星科学への寄与 松岡 彩子, 渋谷 秀敏, 湯元 清文ほか</p> <p>14:00-14:15 <b>P078-012</b> 水星外圏大気分布特性: モデル計算に基づく解析 三澤 浩昭, 森岡 昭, 岡野 章一ほか</p> <p>14:15-14:30 <b>P078-013</b> 水星大気分光観測 吉川 一朗, 山崎 敦, 中坂 有希ほか</p> <p>14:30-14:45 <b>P078-014</b> 水星の宇宙風化作用 佐々木 晶, 倉橋 映里香</p> <p>14:45-15:00 <b>P078-015</b> 水星での衝撃波加速研究の意義: 惑星間衝撃波から超新星爆発衝撃波へ 星野 真弘</p>	<p>J012 : (宇宙・惑星観測技術) 座長: 斎藤 義文</p> <hr/> <p>13:30-13:45 <b>J012-001</b> 惑星間空間シンチレーションを利用した太陽風のトモグラフィ観測 小島 正宜, 徳丸 宗利, 藤木 謙一ほか</p> <p>13:45-14:00 <b>J012-002</b> 長距離干渉計によるアンドロメダ星雲中心デカメータ電波パルス群電波源位置の確定 大家 寛, 飯島 雅英</p> <p>14:00-14:15 <b>J012-003</b> MUSES-C搭載用蛍光X線分光計におけるX線CCDの機上解析 山本 幸生, 岡田 達明, 白井 慶ほか</p> <p>14:15-14:30 <b>J012-004</b> ノンダクト伝搬のホイストラを用いた電子密度分布推定に関する研究 杉原 由貴, 立原 禎也, 佐藤 亨</p> <p>14:30-14:45 <b>J012-005</b> Geotail観測データによる電子密度の比較 石坂 圭吾, 岡田 敬美, 早川 基ほか</p> <p>14:45-15:00 <b>J012-006</b> 科学衛星搭載電界観測用ワイヤアンテナに対する模型実験 井町 智彦, 八木 谷 聡, 長野 勇ほか</p>	<p>S041 : (地震活動) 座長: 高山 博之</p> <hr/> <p>13:30-13:45 <b>S041-013</b> Korea地域の地震・火山活動と東アジアのテクトニクス(続報) 大内 徹, 張 泰雨, 黄 清華ほか</p> <p>13:45-14:00 <b>S041-014</b> 高ノイズレベル加速度記録の基線補正 1999年トルコ・コジャエリ地震におけるイズミット観測点の記録を例として 小鹿 文方, 箕輪 親宏, 大谷 圭一</p> <p>14:00-14:15 <b>S041-015</b> 大小余震は同じように減衰するか? 細野 耕司, 吉田 明夫</p> <p>14:15-14:30 <b>S041-016</b> 余震活動の相対的静穏化現象に関するメカニズムの考察 尾形 良彦, 遠田 晋次</p> <p>14:30-14:45 <b>S041-017</b> 内陸大地震の統廃性と拡散性 青木 元, 吉田 明夫</p> <p>14:45-15:00 <b>S041-018</b> いろいろな時間-空間フィルターで見たときの地震活動の変化を数値化する試み 高山 博之, 吉田 明夫</p>	<p>G030 : (長期火成活動と火山発達史) 座長: 角井 明昭・新正 裕尚</p> <hr/> <p>13:30-13:45 <b>G030-001</b> 富士火山10万年間のマグマの進化 富樫 茂子, 宮地 直道, 安井 真也ほか</p> <p>13:45-14:00 <b>G030-002</b> 横田玄武岩類に見られる不均質なマンテルダイアヒルとその起源 木村 純一, 國清 智之, 石丸 恒存</p> <p>14:00-14:15 <b>G030-003</b> 日本列島第四紀火山岩類と下部地殻の同化 柳 峰</p> <p>14:15-14:30 <b>G030-004</b> 日本海抜大期に活動した東北日本新第三紀火山岩のPb, Sr, Nd 同位体地質学 能田 成, 可児 智美, 乙藤 洋一郎</p> <p>14:30-14:45 <b>G030-005</b> 北海道中 - 東部火砕流堆積物の層序とTL年代 - 十勝三股カルデラの提唱と関連火砕流堆積物 - 石井 英一, 中川 光弘, 高島 勲ほか</p> <p>14:45-15:00 <b>G030-006</b> 紀伊半島南東部, 尾鷲地域における熊野酸性火成岩類の形成プロセスとFT年代測定 川上 裕, 星 博幸, 岩野 英樹ほか</p>
	15:15	<p>E021 : (宇宙天気) 座長: 湯元 清文</p> <hr/> <p>15:15-15:30 <b>E021-018</b> 地磁気擾乱の統計的解析: ストームとサブストームの関係 渡辺 佑治, 上出 洋介, 白井 仁人</p> <p>15:30-15:45 <b>E021-019</b> 放射線帯太陽活動周期の変動における粒子輸送の影響 - 数値実験による評価 - 三好 由純, 森岡 昭, 小原 隆博ほか</p> <p>15:45-16:00 <b>E021-020</b> 磁気圏電離圏伝送線結合モデル 菊池 崇</p> <p>16:00-16:15 <b>E021-021</b> Concurrent development of plasma convection in the ionosphere and inner magnetosphere 橋本 久美子, 菊池 崇</p> <p>16:15-16:30 <b>E021-022</b> 電離圏・熱圏結合系のストームシミュレーション 丸山 奈緒美, 渡部 重十</p> <p>16:30-16:45 <b>E021-023</b> グローバルな雷活動と太陽活動のリンクの可能性 福西 浩, 佐藤 光輝</p>		<p>J012 : (宇宙・惑星観測技術) 座長: 八木 谷 聡</p> <hr/> <p>15:15-15:30 <b>J012-007</b> 次期地球磁気圏探査の観測技術2: 内部磁気圏のダイナミクス 堀川 和夫, 関 草奈子, 岡 光夫ほか</p> <p>15:30-15:45 <b>J012-008</b> 次期地球磁気圏探査の観測技術1: 宇宙プラズマのブラックボックスを探る 関 草奈子, 堀川 和夫, 長谷川 洋ほか</p> <p>15:45-16:00 <b>J012-009</b> プラズマ波動観測による電子温度推定 小嶋 浩嗣, 米澤 祐一, 新 浩一ほか</p> <p>16:00-16:15 <b>J012-010</b> 地球磁気圏観測用高時間分解能電子計測センサーの開発 斎藤 義文, 横田 勝一郎, 田中 宏樹ほか</p> <p>16:15-16:30 <b>J012-011</b> 固体素子による1-100keV電子線検出技術の開発 小笠原 桂一, 向井 利典</p> <p>16:30-16:45 <b>J012-012</b> 月探査衛星セレーン搭載用イオンエネルギー質量分析器の開発 横田 勝一郎, 斎藤 義文, 秋場 良太ほか</p>	

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。。

会場	C403	C409	C416	C417	C501
13:30	K035:(鉱物物理化学) 座長:赤松直	G069:(ラウ・ハブル) 座長:高井研・浦辺徹郎	D068:(衛星重力ミッション) 座長:福田洋一	S040:(地震発生の物理) 座長:瀬野徹三	S052:(地殻構造) 座長:飯高隆
	13:30-13:45 K035-013 上部マントルの水のホストとして予測される含水変型オリビンとヒューマイト族 工藤 康弘 13:45-14:00 K035-014 環状珪酸塩チャンネル中の水分子の導入(緑柱石の例) 篠田 圭司, 肥塚 藍子, 三好 直哉ほか 14:00-14:15 K035-015 ウルツ鉱型と閃亜鉛鉱型構造の物性と化学結合性変化 吉朝 朗 14:15-14:30 K035-016 Caを含んだバイロブ・メージャライト系固溶体の単結晶作成と結晶対称性 仲田 謙一, 松井 正典, 萩谷 健治ほか 14:30-14:45 K035-017 輝安鉱(Sb <sub>2</sub> S <sub>3</sub> )の結合性不活性電子対Sb5s <sub>2</sub> が導くバンドギャップエネルギーの低下 興野 純, 木股 三善	13:30-13:40 セッションの目的 13:40-14:00 G069-001 南西太平洋ラウ海盆・ハブルトラフ系の地球科学の新展開 松本 剛 14:00-14:20 G069-002 化学合成生物群集における生物進化 - 中央海嶺, 背弧海盆, そして沈み込み帯 - 小島 茂明 14:20-14:40 G069-003 深海冷水・熱水ミョウガガイ類(フジツボ類)の新属新種およびその起源と分散 山口 寿之, 橋本 惲, 藤倉 克則ほか	13:30-13:35 趣旨説明 13:35-13:55 D068-001 衛星重力でみる地球システム 古屋 正人 13:55-14:15 D068-002 衛星重力と海洋学 青木 茂 14:15-14:35 D068-003 衛星重力とグローバル水循環 仲江川 敏之 14:35-14:55 D068-004 衛星重力と雪氷圏から見る環境変動 櫻本 浩之	13:30-13:45 S040-013 Bambanani鉱山石井式歪計で至近距離観測されたM2以下地震前後の歪変化 - 南アフリカ金山における半制卸地震発生実験(28) 小笠原 宏, 石井 紘, 森山 慎也ほか 13:45-14:00 S040-014 二重面と脱水不安定 山崎 雅, 瀬野 徹三 14:00-14:15 S040-015 新たに発見された深部低周波微動の発生原因について - 予知指標と男り得るか? - 鎌谷 紀子, 勝間田 明男 14:15-14:30 S040-016 深部構造によって規定される南海地震の震源過程 堀 高峰, Cummins, Phil, 馬場 俊孝ほか 14:30-14:45 S040-017 日向灘と三陸沖における地震時滑りと非地震性滑りの相補関係 八木 勇治, 菊地 正幸, 鷲谷 威ほか 14:45-15:00 S040-018 釜石沖「固有地震」の震源過程の比較研究 岡田 知己, 松澤 暢, 長谷川 昭	13:30-13:45 S052-007 反射法地震探査による由利丘陵の地殻構造: 北部本州リフトの形成と解体 佐藤 比呂志, 吉田 武義, 岩崎 貴哉ほか 13:45-14:00 S052-008 茨城県谷田部の高重力異常を横切る反射法地震探査 山口 和雄, 加野 直巳, 横倉 隆伸ほか 14:00-14:15 S052-009 変換波を用いた房総半島周辺における地震活動と反射面の位置関係の推定 木村 尚紀, 笠原 敬司 14:15-14:30 S052-010 Structure of Mozumi-Sukenobu fault zone from the forward modelling of the seismic waveform using 3D finite difference simulation 徳田 豊, 桑原 保人, 伊藤 久男ほか 14:30-14:45 S052-011 バイロブサイス震源を用いた鳥取県西部地震余震域における地下散乱体分布と地下構造との関係解明 河村 知徳, 中川 茂樹, 千葉 美穂ほか 14:45-15:00 S052-012 S コーダ波のエンベロープ形状から推定される散乱係数の空間分布 浅野 陽一, 長谷川 昭
15:15			D068:(衛星重力ミッション) 座長:青木茂	S040:(地震発生の物理) 座長:堀高峰	S052:(地殻構造) 座長:木村尚紀
			15:15-15:35 D068-005 衛星重力と氷床研究 松岡 健一 15:35-15:55 D068-006 衛星重力と流体 - 固体地球カップリング 佐藤 忠弘 15:55-16:15 D068-007 衛星重力と Postglacial rebound 奥野 淳一 16:15-16:35 D068-008 衛星重力と地球内部ダイナミクス 木戸 元之 16:35-16:45 総合討論	15:15-15:30 S040-019 釜石沖「固有地震」のTime-to-Failure 解析 内田 直希, 五十嵐 俊博, 松澤 暢ほか 15:30-15:45 S040-020 プレート境界地震の発生過程: バリア - 侵食/フラクタルアスペリティモデルの提案 瀬野 徹三 15:45-16:00 S040-021 ブロック - パネモデルによる南海トラフ巨大地震発生サイクルシミュレーション - 各セグメントの摩擦性質の違いの考慮 - 光井 能麻, 平原 和朗 16:00-16:15 S040-022 地震サイクルシミュレーションプログラム ECSPの開発 黒木 英州, 伊藤 秀美, 吉田 明夫 16:15-16:30 S040-023 地球シミュレータ用応用ソフトウェア CHIKAKUシステムの開発(その1): 曲面上の破壊伝播過程のシミュレーション 本間 高弘, Xing, HuiLin, 宮村 倫可ほか 16:30-16:45 S040-024 地球シミュレータ用応用ソフトウェア CHIKAKUシステムの開発(その2): CHIKAKUモデリングシステムによる東海モデルの作成 大石 善雄, 土井 良二郎, 佐藤 隆夫ほか	15:15-15:30 S052-013 東海から中部地方にかけての深部地殻構造 飯高 隆, 武田 哲也, 岩崎 貴哉ほか 15:30-15:45 S052-014 A possibility of cyclic ridge subduction off the Tokai district inferred from integrated active seismic studies 小平 秀一, 朴 連午, 仲西 理子ほか 15:45-16:00 S052-015 フィリピン海スラブの詳細構造(1) - 2001年東海中部構造探査の追加レーザ観測 - 山崎 文人 16:00-16:15 S052-016 低重合反射法地震探査による東海・設楽地域の深部地殻構造探査 佐藤 比呂志, 伊藤 谷生, Miller, Kateほか 16:15-16:30 S052-017 Seismic Attenuation and Source Parameters of the Swarm Region in Wakayama, Southwestern Honshu, Japan 松澤 孝治, 中村 正夫, 瀬戸 憲彦 16:30-16:45 S052-018 人工地震と自然地震データを用いた西南日本の地殻構造 谷 秀人, 趙 大鵬, 小松 亮ほか

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。